

2019年4月1～9日

世論調査、憲法審査会、大阪12区・沖縄3区衆院補欠選挙
(JNN世論調査続報)

安倍首相の総裁4選、反対54% 賛成32%、共同通信の世論調査

2019/4/2 19:14 共同通信社



新元号「令和」決定に関し、記者会見で談話を発表する安倍首相
=1日午後0時22分、首相官邸(代表撮影)

共同通信社が1、2両日に実施した全国緊急電話世論調査によると、自民党の党則を変えて安倍晋三首相の党総裁4選を可能とすることに賛成が32.9%で、反対は54.3%に上った。自民党支持層では賛成49.2%と反対41.7%を上回ったが、「支持する政党はない」と答えた無党派層では反対が60%と多数を占めた。有権者への広がりや現状が浮かんた。

高齢層ほど反対が高い傾向。高齢層(60代以上)では賛成が27.1%にとどまる一方、反対は60.7%。中年層(40～50代)は賛成31.0%、反対58.9%。若年層(30代以下)は賛成43.2%、反対40.2%だった。

「令和」に好感73% 万葉集出典評価84% 共同通信世論調査

東京新聞2019年4月3日 朝刊

政府の元号原案	
令和 れいわ	新元号 (5月1日～) に採用
英弘 えいこう	
久化 きゅうか	
広幸 こうし	
万和 ばんな	
万葉 ばんぱう	

有識者懇談会、全総協会議などには六つが示された。二つ目以下は五十音順

共同通信社が1、2両日実施した全国緊急電話世論調査によると、政府が「平成」に代わる新元号として公表した「令和(れいわ)」について73.7%が「好感が持てる」と回答した。「好感が持てない」は15.7%だった。普段の生活や仕事で主に使いたいのは新元号か西暦かを尋ねたところ、両方が45.1%で最多。西暦34.0%、新元号18.8%の順だった。内閣支持率は52.8%で3月の前回調査比9.5ポイントの大幅増。不支持は8.5ポイント減の32.4%となった。

新元号公表を巡る高評価が内閣支持率の押し上げに影響した可能性がある。

令和に「好感が持てる」とした人の59.5%が内閣を支持すると回答しており、内閣支持率52.8%を上回っている。

令和の出典は「万葉集」。日本古典の採用を「評価する」が84.6%に上り、「評価しない」は7.5%にとどまった。

令和に「好感が持てる」と答えた人に理由を2つまで聞くと、

「新しい時代にふさわしい」が35.6%でトップ。「耳で聞いて響きが良い」35.5%、「伝統を感じさせる」28.2%と続いた。

「好感が持てない」と回答した人では、「使われている漢字がよくない」の42.1%が最多で、「耳で聞いて響きがよくない」38.0%、「親しみづらい」33.7%だった。

自民党の党則を変えて、安倍晋三首相の党総裁連続4選を可能とすることに賛成は32.9%で、反対が54.3%を占めた。「分からない・無回答」は12.8%。

元号も西暦も「両方使う」50%…読売世論調査

読売新聞2019/04/02 22:00

読売新聞社が1～2日に実施した緊急全国世論調査で、新元号に変わる5月以降、ふだんの生活で元号と西暦のどちらを使いたいかを聞くと、「どちらも同じくらい」が50%と半数に上り、「西暦」が24%、「元号」が22%だった。元号の制度は「続ける方がよい」が82%に上ったが、実際に元号を主に使いたかった人は少数派で、西暦との併用派が多い。

国や市区町村の役所が使う公文書の日付表記で、元号と西暦のどちらを使う方がよいかを尋ねると、「併記する」36%、「元号」33%、「西暦」26%だった。

【産経FNN合同世論調査】令和「良い」87%、内閣支持率5・2ポイント上昇

産経新聞2019.4.8 15:36

産経新聞社とFNN(フジニュースネットワーク)は6、7両日、合同世論調査を実施した。政府が決めた「平成」に代わる新元号「令和(れいわ)」について「良いと思う」が87.0%を占め、「良いと思わない」の6.5%を大きく上回った。安倍晋三内閣の支持率は3月16、17両日の前回調査比で5.2ポイント増の47.9%。不支持率は6.1ポイント減の36.7%と改善した。新元号への高評価が内閣支持率を大きく押し上げたと思われる。

令和を日本最古の歌集である万葉集から引用したことについて「日本の古典からの採用でよかった」が75.8%だったのに対し、「中国の古典からの採用がよかった」は1.6%だった。新しい令和の時代が平成よりもよい時代になると「期待している」と答えたのは78.3%に達した。

元号と西暦について、普段はどちらを使いたいかを質問したところ、「元号と西暦の両方」が42.1%で最多。「西暦」31.4%、「元号」25.2%と続いた。元号制度を今後も続けるかどうかに対しては「続ける方がよい」が82.7%で、「廃止する方がよい」の9.7%を大きく上回った。

山口県下関市と北九州市を結ぶ道路整備に関し、安倍首相らの意向を「忖度(そんたく)した」などと発言した塚田一郎元国土交通副大臣が辞任したことについては「辞任は当然だ」が71.6%を占め、「辞任する必要はなかった」は21.7%にとどまった。

自民党内に浮上している安倍首相の党総裁連続4選論に関連

し、3期目の総裁任期が終わる平成33年9月以降も安倍首相が
続投することについては「反対」が61・6%で、「賛成」の3
0・0%を上回った。次の首相に誰がふさわしいかを尋ねた質問
では、小泉進次郎厚生労働部会長が25・9%で首位となり、石
破茂元幹事長が20・7%と続いた。新元号の令和を発表した菅
義偉官房長官は5・8%だった。

主な政党支持率は、自民党40・4%▽立憲民主党9・6%▽国
民民主党1・6%▽公明党4・8%▽共産党3・4%▽日本維新
の会2・3%—だった。

【産経FNN合同世論調査】若年層の6割、参院選後の改憲勢力 3分の2以上を期待

産経新聞 2019.4.8 20:26

産経新聞社とFNN（フジニュースネットワーク）の合同世論
調査で、夏の参院選の結果、憲法改正に前向きな勢力が参院の3
分の2以上を占めた方がよいか尋ねたところ、男女ともに「10・
20代」で「占めた方がよい」が約6割となった。若年層は改憲
に期待する傾向が明らかになった。

男性は「占めた方がよい」が49・8%で、「占めない方がよ
い」の42・1%を上回った。女性は「占めた方がよい」（38・
6%）と「占めない方がよい」（39・9%）が拮抗（きっこう）
した。

「10・20代」は男性の57・1%、女性の58・2%が「占
めた方がよい」と答えた。「30代」でも男性で62・5%に達
した。「50代」「60代以上」では男女ともに「占めた方がよい」
は3～4割にとどまった。

支持政党別に「占めた方がよい」の傾向をみると、自民62・
4%、公明58・3%、日本維新の会69・6%だった。社民で
も62・5%に上った。改憲を否定していない国民民主は37・
5%で、「占めない方がよい」の50%を下回った。

参院選に合わせて衆院を解散し、総選挙を行う「衆参同日選」
への賛否では、自民支持層と維新支持層でそれぞれ賛成が47・
8%に達し、共産支持層でも47・1%と高かった。

【産経・FNN合同世論調査】令和おじさん「ポスト安倍」にも 浮上 菅氏が存在感

産経新聞 2019.4.8 22:27

産経新聞社とFNN（フジニュースネットワーク）の合同世論
調査で、安倍晋三首相の次の首相に誰がふさわしいかを尋ねたこ
ところ、新元号「令和（れいわ）」の発表役を務めた菅義偉（すが・
よしひで）官房長官が存在感を示した。若い世代に「令和おじさ
ん」の愛称で知名度が浸透したことも追い風となり、「ポスト安
倍」候補として浮上したといえる。

次期首相に関する質問では、菅氏が5・8%の支持を集め、自
民党の小泉進次郎厚生労働部会長（25・9%）や石破茂元幹事
長（20・7%）らに次ぐ4位に浮上した。昨年10月の調査で
は、菅氏への支持は2・7%で、全体の6位にとどまっていた。

菅氏が1日の元号公表の記者会見で「令和」と書かれた墨書を
掲げ、インターネット上で拡散したことなどが影響したとみられ

る。

回答を自民党支持層に限ると、菅氏は9・4%となり、3位の
岸田文雄政調会長（13・9%）に迫った。菅氏は現役世代の男
性の人気が高くなり、30代に限ると13・9%、40代では1
4・4%の支持を集めた。逆に30代の女性は1・5%、40代
は2・3%だった。

菅氏は平成24年の第2次安倍政権発足以降、一貫して官房長
官を務め、首相官邸の危機管理を一手に引き受けてきた。党内に
抜け出た「ポスト安倍」候補がいない現実もあり、元号の公表で
知名度が上がってきた菅氏の評価は、政府・与党内でも高まって
いる。

ただし、「ポスト安倍」をめぐる自民党支持層の本音は、安倍
首相の党総裁連続4選にもあるようだ。連続4選への支持は調査
全体では3割程度にとどまったが、同党支持層に限ると50・
2%に達した。R

菅氏は8日の記者会見で「（ポスト安倍を目指すことは）全く
考えていない」と述べるにとどめたが、動向には一層注目が集ま
りそうだ。（永原慎吾）

立憲民主党「支持率3%」の衝撃 野党間の力関係に影響も

産経新聞 2019.4.9 23:09

立憲民主党の政党支持率が「低安定」状態に陥っている。多く
の報道機関の世論調査で1ヶ台が常態化し、中には「3%」と
いう数値が出た調査もある。野党内で「1強」の立場を維持して
きた立憲民主党の党勢低迷は、夏の参院選だけでなく、野党間
の力関係にも影響を及ぼしかねない。

産経新聞社とFNN（フジニュースネットワーク）の合同世論
調査では、結党直後に11・6%だった立憲民主党の支持率は昨
年2月の15・6%をピークに下落傾向に入り、直近の今月6、
7両日実施の調査では9・6%だった。他の世論調査も同様の傾
向にある。

とりわけ党関係者の間で衝撃をもって受け止められているの
は、今月1、2両日実施の読売新聞の調査だ。政党支持率は前回
比1ポイント減の3%に落ち込み、共産党と並んだ。

支持率低下の原因について、党関係者は「共産党との連携に消
極的な支持層が離れた」と分析する。夏の参院選改選1人区での
共産党との共闘が、中道左派層の離反を招いているというわけだ。

厚生労働省による「毎月勤労統計」の不適切調査問題を国会論
戦の中心に据えたことについても「国民の関心が低く、途中で別
のテーマにかじを切るべきだった」と話す。R

別の中堅議員は、国民民主党などに対する「引き抜き工作」を
念頭に「野党第一党としての役割を果たさず、リーダーになって
いないからだ」と語った。

立憲民主党の福山哲郎幹事長は9日の記者会見で「世論調査に
は一喜一憂しないのがそもそもだ」と述べた上で、「立憲民主党
の特徴として、国会で予算委員会が開いているときは大抵上がる」
との認識を示した。ただ、調査結果をみれば予算委で論戦が行わ
れている間も上向いているとはいえず、説得力に欠ける。

立憲民主党は統一地方選前半戦で道府県議選の118議席(改

選前87議席)、政令市議選99議席(同76議席)を獲得しており、世論調査結果だけを根拠に党勢の現状を推し量ることはできない。とはいえ、野党の中では堅調だった政党支持率が、主導権維持につながってきたことも確かだ。

「支持率のみが頼みだった党の馬脚が現れた」

国民民主党幹部はこう冷笑する。立憲民主党の支持率低迷が続けば、一応は野党第一党の顔を立ててきた他党が態度を変える可能性もありそうだ。(千田恒弥)

産経・FNN合同世論調査 質問と回答(4月分)

産経新聞 2019.4.8

【問】安倍晋三内閣を支持するか

支持する47.9(42.7) 支持しない36.7(42.8)
他15.4(14.5)

【問】どの政党を支持するか

自民党40.4(34.0)
立憲民主党9.6(9.6)
国民民主党1.6(0.9)
公明党4.8(4.6)
共産党3.4(3.4)
日本維新の会2.3(2.8)
自由党0.4(0.5)
希望の党0.1(-)
社民党0.8(0.8)
その他の政党1.1(1.4)
支持する政党はない33.4(40.8)
他2.1(1.2)

【以下有料記事】

NHK世論調査 安倍内閣「支持」47% 「不支持」35%

NHK2019年4月8日 19時24分

NHKの世論調査によりますと、安倍内閣を「支持する」と答えた人は、先月の調査より5ポイント上がって47%だったのに対し、「支持しない」と答えた人は、1ポイント下がって35%でした。

NHKは、今月5日から3日間、全国の18歳以上の男女を対象に、コンピューターで無作為に発生させた固定電話と携帯電話の番号に電話をかける「RDD」という方法で世論調査を行いました。調査の対象となったのは2292人で、55%にあたる1250人から回答を得ました。

それによりますと、安倍内閣を「支持する」と答えた人は、先月の調査より5ポイント上がって47%だったのに対し、「支持しない」と答えた人は先月より1ポイント下がって35%でした。支持する理由では、「他の内閣よりよさそうだから」が51%、「支持する政党の内閣だから」が15%でした。

逆に、支持しない理由では、「人柄が信頼できないから」が45%、「政策に期待が持てないから」が28%でした。

「平成」の次の新しい元号に決まった「令和」に、どの程度好感が持てるか聞いたところ、「大いに好感が持てる」が30%、「あ

る程度好感が持てる」が51%、「あまり好感が持てない」が11%、「全く好感が持てない」が3%でした。

また、「令和」は、初めて日本の古典「万葉集」から引用されました。これについて、「評価する」が63%、「評価しない」が3%、「どちらともいえない」が30%でした。

一方、ふだん、元号と西暦のどちらを多く使うか尋ねたところ、「元号」が38%、「西暦」が21%、「同じくらい」が36%でした。

「平成」という時代に、日本の社会は、よい方向に向かったと思うか聞いたところ、「よい方向に向かった」が19%、「悪い方向に向かった」が18%、「どちらともいえない」が60%でした。

東京地検特捜部は、一度保釈した日産自動車のカルロス・ゴーン前会長を特別背任の疑いで再逮捕しました。再逮捕は問題があると思うか質問したところ、「問題がある」が15%、「問題はない」が41%、「どちらともいえない」が34%でした。

政府は、先月の月例経済報告で、景気の現状について、3年ぶりに下向きに修正したものの、全体としては緩やかに回復が続いているという判断を維持しました。景気回復が続いていると思うか尋ねたところ、「続いていると思う」が10%、「続いていないと思う」が51%、「どちらともいえない」が32%でした。

NHK世論調査 各党の支持率

NHK2019年4月8日 19時25分



NHKの世論調査によりますと、各党の支持率は、

- ▽自民党が37.3%
- ▽立憲民主党が5.4%
- ▽国民民主党が0.9%
- ▽公明党が4.4%
- ▽共産党が2.4%
- ▽日本維新の会が1.0%
- ▽自由党が0.2%
- ▽社民党が0.2%
- ▽「特に支持している政党はない」が40.7%でした。

NNN2019年4月緊急世論調査

設問1 あなたは、安倍内閣を、支持しますか、支持しませんか。

- 支持する 53%
- 支持しない 32%
- その他 3%
- 答えない 11%

不支持

設問2 今、どの政党を支持していますか。1つだけあげて下さい。

自民党 38(38)

立憲民主党 3(4)
国民民主党 1(0)
公明党 4(4)
共産党 3(2)
日本維新の会 2(1)
自由党 0(0)
希望の党 0(-)
社民党 0(1)
その他の政党 0(0)
支持する政党はない 42(44)
答えない 5(6)

設問 3 5月1日からの新しい元号(げんごう)が、「令和(れいわ)」に決まりました。あなたは、新しい元号には、好感をお持ちですか、それとも、何となくなじみにくい感じをお持ちですか。

- 非常に好感を持っている 33%
- 多少は好感を持っている 29%
- なじみにくい感じを持っている 31%
- 答えない 7%

設問 4 新しい元号の「令和(れいわ)」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められています。この意味は、国民の理想として、ふさわしいと思いますか、思いませんか。

- 思う 82%
- 思わない 10%
- 答えない 8%

設問 5 新しい元号の「令和(れいわ)」は、書きやすいと思いますか、思いませんか。

- 思う 78%
- 思わない 18%
- 答えない 4%

設問 6 新しい元号の「令和(れいわ)」は、読みやすいと思いますか、思いませんか。

- 思う 76%
- 思わない 20%
- 答えない 4%

設問 7 今までの元号で出典が確認できるものは、すべて中国の古典から引用されていましたが、新しい元号の「令和(れいわ)」は、初めて、日本の古典である万葉集(まんようしゅう)から引用されました。新しい元号が、日本の古典から引用されたことを、評価しますか、評価しませんか。

- 評価する 88%
- 評価しない 5%
- 答えない 7%

設問 8 あなたは、新しい元号に変わる5月以降、ふだんの生活で、できるだけ元号を使いたいと思いますか、できるだけ西暦を使いたいと思いますか、それとも、どちらも同じくらい使いたいと思いますか。

- 元号 22%

- 西暦 24%
- どちらも同じくらい 50%
- 答えない 3%

設問 9 国や市区町村の役所が使う公文書(こうぶんしょ)では、日付の表記で、元号が主に使われています。あなたは、公文書では、元号を使う方がよいと思いますか、西暦を使う方がよいと思いますか、それとも、元号と西暦の両方を併記する方がよいと思いますか。

- 元号 33%
- 西暦 26%
- 併記する 36%
- 答えない 5%

設問 10 あなたは、元号の制度を、今後も続ける方がよいと思いますか、廃止してもよいと思いますか。

- 続ける方がよい 82%
- 廃止してもよい 11%
- 答えない 7%

設問 11 5月1日に元号が変わることで、日本の社会の雰囲気は変わると思いますか、それとも、変わらないと思いますか。

- 変わる 31%
- 変わらない 64%
- 答えない 5%

▼調査方法

2019年4月1日(月)～4月2日(火)に、コンピューターで無作為に作成した固定電話と携帯電話の番号にかけるRDD(Random Digit Dialing)方式で18歳以上の有権者を対象に実施。

固定では有権者居住が判明した936世帯の中から502人、携帯では応答のあった1376人の中から571人、計1073人の回答を得た。回答率は固定54%、携帯41%。

小数点以下四捨五入。グラフや表の数値は、合計が100%にならないことがある。0は0.5%未満。－は回答なし。

※2018年7月からは日本テレビ系列各局と読売新聞社が共同で調査を行う「NNNと読売新聞社の全国世論調査」となりました。

3週連続で職権決定＝幹事懇談会開催＝衆院憲法審

時事通信 2019年04月09日 20時38分

衆院憲法審査会は9日、幹事懇談会を10日夕に開催することを森英介会長(自民)の職権で決めた。職権での開催決定は3週連続となる。これに反発する立憲民主党など主要野党は応じない方針だ。過去2回は、これまで主要野党が出席を拒み、幹事懇から意見交換会へと切り替えられた。

これに先立ち、与党幹事らは9日、衆院議員会館で会合を開いた。日本維新の会や希望の党、衆院会派「未来日本」の委員らも参加した。自民党筆頭幹事の新藤義孝氏は、記者団に「きちんと(野党の)皆さんに来てもらって憲法審を動かすべきだと思っている」と強調した。

衆院憲法審、開催見通し立たず 野党の同意得られず

毎日新聞 2019年4月9日 20時28分(最終更新 4月9日 20

時 41分)



衆院本会議に臨む衆院憲法審査会の森英介会長(左)＝国会内で2019年4月9日午後1時46分、川田雅浩撮影

衆院憲法審査会の森英介会長(自民党)は9日、与野党の幹事懇談会を10日に開くことを職権で決めた。与党は幹事懇で、11日に憲法審を開いて国民投票法改正案を採決することを提案する構えだが、立憲民主党など野党の同意は得られておらず、開催の見通しは立っていない。

衆院憲法審与党筆頭幹事の新藤義孝氏(自民党)は9日、野党筆頭幹事の山花郁夫氏(立憲民主党)に幹事懇の開催を伝えたが、山花氏は「現状では受けられない」と拒んだ。

衆院憲法審査会の幹事懇談会、10日開催を決定

産経新聞 2019.4.9 19:46 政治政策

衆院憲法審査会の森英介会長(自民党)は9日、与野党が日程などを協議する幹事懇談会の10日開催を職権で決めた。自民、公明両党や日本維新の会など一部野党は憲法審の議論再開に向けて幹事懇に出席する方針だが、立憲民主党など主要野党は拒否する可能性がある。主要野党は先月28日と今月3日に予定されていた幹事懇談会への出席を拒み、森氏が開催を見送った経緯がある

参院選、早期の候補一本化を確認 野党6党派が非公式協議

2019/4/9 19:08 共同通信社

立憲民主、国民民主、共産などの野党6党派は9日、非公式の幹事長・書記局長会談を東京都内のホテルで開いた。統一地方選前半戦で与党が堅調だったことを踏まえ、夏の参院選の勝敗を左右する改選1人区での候補者一本化を急ぐことを改めて確認した。ただ個別の選挙区を巡っては調整がつかなかった。

全国32ある1人区で、一本化を事実上合意したのは愛媛、熊本、沖縄の3選挙区にとどまる。残る29選挙区のうち、立民が5人、国民が6人、共産が24人の公認を内定。3月26日にも水面下で協議したが、まとまらず持ち越していた。

しんぶん赤旗 2019年4月9日(火)

衆院2補選 きょう告示 大阪12区 小沢・志位・服部・村上各氏が宮本氏激励



(写真) 宮本氏(中央)を

激励する(左から)服部、小沢、(右から)村上、志位の各氏＝8日、大阪府寝屋川市

9日告示の衆院大阪12区補選(21日投票)に無所属で出馬する宮本たけし衆院議員の事務所(大阪府寝屋川市)に8日夜、自由党の小沢一郎代表や日本共産党の志位和夫委員長、服部良一社民党府連代表・元衆院議員、村上史好衆院議員(立憲民主党)らが激励に駆けつけました。自由党と社民党府連は宮本氏の推薦を決めています。

小沢氏は「宮本さんの決断を聞いたときは感動した。心から敬意を表したい。野党統一候補としてたたかう意味でも皆さんで応援して何としても勝利を勝ち取りましょう」と激励。志位氏は「沖縄3区とあわせて二つの補選で市民と野党の共闘の統一候補が勝てば大きなインパクトになる。参院選の共闘も前進する。安倍政権に退場の審判を下すスタートとして何としても勝ち抜きたい」と述べました。

「宮本さんはよく決断していただいた。大阪の政治はむちゃくちゃだ。今回を一つの転機としてたかかっていきたい(服部氏)、「新しい野党統一の流れを宮本さんにつくっていただきたい。われわれとしてもそのために頑張る」(村上氏)と激励しました。

宮本氏は「市民と野党の共闘を前に進めるために大阪12区で安倍政権に厳しい審判を下したい」と応じました。

衆院大阪、沖縄2補選の候補確定 与野党、夏にらみ総力戦

2019/4/9 17:52 共同通信社



衆院大阪12区補選が告示され、候補者の演説を聞く有権者ら＝9日午前、大阪府大東市

9日告示された衆院大阪12区、沖縄3区の補欠選挙は午後5時に立候補の届け出が締め切られた。大阪12区は元職、新人の計4人が争い、沖縄3区は与野党一騎打ちの構図が確定した。統一地方選後半戦と重なる21日投票に向けて、選挙戦が本格的にスタート。夏の参院選を占うとみて与野党が総力戦で臨む。

参院選を前に、安倍晋三首相の政権運営への評価や、野党共闘の成否が焦点となる。大阪では、大阪ダブル首長選に勝利した日本維新の会が大阪都構想への推進力強化を狙う。沖縄は米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古移設問題が再び最大争点となる。

衆院2補選が告示 大阪12区、沖縄3区

2019/4/9 10:49 共同通信社



衆院大阪12区補選が告示され、候補者の街頭演説に集まった人

たち＝9日午前、大阪府寝屋川市

夏の参院選の前哨戦となる衆院大阪12区、沖縄3区の補欠選挙が9日、告示された。大阪12区は「大阪都構想」を掲げてダブル首長選を制した日本維新の会と、敗北した自民党を含めた4候補の混戦となる。沖縄3区は米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設や経済振興策を争点に与野党が一騎打ちで争う。投開票はいずれも21日となる。平成最後の国政選挙の結果は、安倍晋三首相の政権運営に影響する。

首相は道路整備を巡り「首相や麻生太郎副総理が言えないので私が付度した」と発言した塚田一郎参院議員を告示4日前に国土交通副大臣から事実上更迭。野党は利益誘導や付度政治を追及している。

維新は与党の「金魚のふん」 小池氏、衆院補選巡り

2019/4/8 20:17 共同通信社

共産党の小池晃書記局長は8日の記者会見で、日本維新の会の新人らが出馬する9日告示の衆院大阪12区補欠選挙を巡り「国政における維新の役割は(与党の)『金魚のふん』みたいなものだ。論戦の中心は安倍政権を倒すかどうかだ」と述べた。同補選には、共産現職が無所属で立候補する。共産は従来、維新について「自民、公明両党政権の補完勢力」と位置付け、批判している。

共産は7日投開票の大阪府知事、大阪市長のダブル選で、「反維新」を掲げた自民党推薦候補を自主支援したが敗北した。小池氏は会見で「ダブル選は大阪都構想が争点だが、国政選である補選は違う」と強調した。

衆院2補選に6人届け出＝大阪12区・沖縄3区－参院選の前哨戦、21日投開票

時事通信 2019年04月09日 17時46分



衆院大阪12区の補欠選挙が告示され、候補者の訴えを聞く有権者ら＝9日午前、大阪府寝屋川市（一部画像処理しています）

夏の参院選の前哨戦となる衆院大阪12区、沖縄3区の両補欠選挙が9日告示され、計6人が立候補を届け出た。大阪12区は4人が争う混戦で、沖縄3区は与野党一騎打ちの構図。選挙結果は、安倍晋三首相の政権運営や、与野党の参院選戦略に影響を与えそうだ。統一地方選の後半戦と合わせ、21日に投開票される。

大阪12区補選は、自民党の北川知克氏の死去に伴う。立候補したのは、共産党元職で無所属の宮本岳志氏（共産、自由推薦）、日本維新の会新人の藤田文武氏、元総務相で無所属の樽床伸二氏、北川氏のおいで自民党新人の北川晋平氏（公明推薦）。維新が大府知事・市長のダブル選勝利の勢いを保てるかが焦点だ。

沖縄3区補選は、玉城デニー氏の知事転出に伴う。主要野党を含む「オール沖縄」勢力が推す無所属新人の屋良朝博氏と、元沖

縄担当相で自民党新人の島尻安伊子氏（公明推薦）が立候補。米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古移設の是非が最大の争点となる。

衆院2補選が告示＝大阪12区・沖縄3区－参院選にらみ与野党攻防

時事通信 2019年04月09日 12時06分



衆院大阪12区の補欠選挙が告示され、候補者の訴えを聞く有権者ら＝9日午前、大阪府寝屋川市

衆院大阪12区、沖縄3区の両補欠選挙が9日、告示された。大阪12区は与野党の4候補が立候補し混戦。沖縄3区は主要野党が支援する無所属候補と自民党の公認候補による一騎打ちとなる。今年最大の政治決戦である夏の参院選の前哨戦として、与野党は勝利に全力を挙げる。立候補の届け出は午後5時に締め切られる。いずれも21日に投開票される。

安倍晋三首相が昨年9月に自民党総裁選で連続3選を果たした後、初めての国政選挙。結果次第で「安倍一強」に揺らぎが生じる可能性もある。野党にとっては党勢回復への正念場。参院選を控え、共闘の成否も問われる。

自民党の二階俊博幹事長は9日午前の党役員連絡会で「党一丸となって全力を尽くし、勝利に向けて戦い抜きたい」と述べた。国民民主党の原口一博国対委員長は記者会見で「安倍政権ではなく、私たちの選択肢をしっかりと示していく」と強調。日本維新の会の馬場伸幸幹事長は大阪府寝屋川市の街頭で「国政に活を入れ、大阪での改革を全国に広げたい」と訴えた。

大阪12区補選は、自民党の北川知克氏の死去に伴う。共産党は主要野党の支援を期待し、現職だった宮本岳志氏を無所属で擁立した。日本維新の会は新人の藤田文武氏が立候補。元総務相の樽床伸二氏も無所属で出馬した。自民党は新人の北川晋平氏を立て、公明党の推薦を得た。立憲民主、国民民主両党は自主投票を決めている。

沖縄3区補選は、玉城デニー氏の知事転出に伴う。主要野党は無所属新人の屋良朝博氏を支援する。自民党は元沖縄担当相の島尻安伊子氏を擁立し、公明党が推薦。米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古移設の是非が主な争点となる。

野党、試される共闘＝道知事選敗北から反転狙う－衆院2補選

時事通信 2019年04月09日 07時10分



報道陣の取材に応じる立憲民主党の長妻昭代表代行＝8日午前、国会内

立憲民主党など主要野党は、9日告示の衆院沖縄3区補選で統一候補を支援する。7日投開票の11道府県知事選で与野党が唯一対決した北海道知事選の敗北からの反転攻勢を目指す。同大阪12区補選では共産党が野党一本化を目指して現職を無所属で擁立。今年最大の政治決戦となる参院選を夏に控え、「共闘」の真価が試される。

立憲の長妻昭代表代行は8日、道知事選について「選挙は教訓の宝庫。反省点を吟味し、次に備えることが必要だ」と記者団に語った。



衆院大阪12区補選の立候補予定者を激励する共産党の志位和夫委員長（右）と自由党の小沢一郎代表＝8日午後、大阪府寝屋川市

沖縄3区で主要野党は玉城デニー知事の後継の新人を支援。玉城氏が圧勝した昨年9月の知事選の再現を狙い、政党色を薄めた地元主導の「オール沖縄」態勢で勝利を目指す。

共産党は大阪12区でも共闘を実現したい考えだが、野党の足並みはそろっていない。共産党の要請に応じて推薦を決めたのは自由党と社民党大阪府連のみで、立憲と国民民主党は「自主投票」の方針を変えていない。

共産党の志位和夫委員長と自由党の小沢一郎代表は8日夜、大阪府寝屋川市内で立候補予定者を激励。志位氏は「二つの補選で統一候補が勝てば巨大なインパクトになり、参院選へ野党共闘の大きな前進を促す」と力説。小沢氏は「野党が皆で一生懸命やれば十分勝てる選挙だ」と記者団に述べた。

辺野古再び争点、1票に込める思い様々 沖縄3区補選

朝日新聞デジタル岡田将平、山下龍一、伊藤和行 2019年4月9日 23時38分



候補者に拍手を送る支持者ら＝2019年4月9日午後3時18分、沖縄県名護市、金子淳撮影



衆院沖縄3区補選が9日、告示された。選挙区の沖縄本島中北部は、キャンプ・シュワブ（名護市）など米軍基地が特に集中する地域で、選挙や住民投票のたびに「基地」が問われ続けてきた。2月の県民投票に続いて再び「辺野古」が争点となる今回、有権者は1票に何を託すのか。

名護市辺野古の埋め立ての是非を問う県民投票では、反対に「○」をつけた。その後も米軍普天間飛行場（宜野湾市）の移設工事は止まらない。名護市の飲食店員女性（24）の心は曇る。「いくら選挙をしても（工事は）止まらないのかな」「だからとって、あきらめるわけじゃない」

おばあちゃん子だった。いまも入院中の祖母の元に通り、食事をともにする。その祖母の肩には、沖縄戦の時に受けた弾の破片が入っている。弟を背負って戦場を逃げ惑ったという体験を、子どもの頃から聞いてきた。「平和のためには基地は要らない」と思ってきた。

3年前、「基地のある沖縄」を身近で感じた。妹の友人であるうるま市の20歳の女性が行方不明に。同じ名護出身で、妹の送り迎えと一緒に車に乗せたことがあった。優しく、礼儀正しい子。だが3週間ほどして、無残な姿で見つかった。逮捕されたのは、元米海兵隊員の軍属だった。

事件が起きた4月28日が近づくと、当時のことを思い起こす。妹は事件後に結婚した。亡くなった女性も事件がなければ、幸せに暮らしていたのだろう。米軍関係者の全員が悪いわけではないと思うが、やはりこれ以上、基地はない方がいい。

名護市長選、市議選、知事選、県民投票……。この1年余り「辺野古移設反対」の思いで投票してきた。投票所にはいつも4歳の息子を連れて行く。その1票は、わが子の将来のためでもあるから。少しでも何か変われば、今回も必ず投票するつもりでいる。

うるま市の久高（くだか）政治さん（70）は、県民投票で請求代表者を務めた1人。「すぐに結果が出なくても、声を上げ続けるしかない」と「反対」に投じた。固い意思には理由がある。

小学5年生だった1959年6月、通っていた小学校の校舎に突然、墜落した米軍機が飛び込んできた。児童や住民ら17人が死亡し、200人以上が重軽傷を負った宮森小墜落事故。理不尽な現実を、身をもって知った。基地と隣り合わせの生活を強いられる状況をいつか変えたいと、事故を語り継ぐNPO法人で活動してきた。

沖縄には今も基地が集中し、うるま市にも米海兵隊の海外唯一の遠征軍司令部や、米海軍の港湾施設などが置かれている。県民投票では「反対」が7割以上を占めたが、政府は工事を止めず、3月には新たな区域への土砂投入も始まった。「無力感にさいなまれる」

でも、ダメだからあきらめる、という訳にはいかない。母校に

立つ慰霊碑には、犠牲になった子どもたちの名が刻まれている。「不正義にはあらがい続けるしかない」。今回も、変わらない願いを1票に込めようと思う。

米軍嘉手納基地を抱える沖縄市。中心部のアーケード街は、空き店舗が目立つ。一角でライブハウスを営む宮永英一さん(67)は「基地問題ばかりではなく、現実的に街の活性化を示せる人を選びたい」と話す。

思い描くのは、米兵であふれた1960~70年代、街が「コザ」と呼ばれた当時だ。米兵相手のロックバンドを組み、1日5、6回の演奏を毎日続けた。「貧しい沖縄を立て直したのはコザだ」という自負がある。平和であれば基地はない方がいいに決まっているが、現実を受け入れて生活し、成長してきた

しかしベトナム戦争後はみるみる客が減った。米兵による事件事故が起きるたびに外出禁止令などが出る影響で、コザの店は相次ぎ閉店した。宮永さんは「音楽の街」を再興しようと、約20年前に沖縄県ロック協会を立ち上げ、行政とともに街の活性化を目指した。市も国の補助金で複合施設「ミュージックタウン音市場」を建設。期待通りに人は集まっていないが、コザの音楽の歴史を伝える活動を続けていきたい。

2月の県民投票には意味を感じず、投票所に行かなかった。「俺にとっては、後世に残す街づくりが最も重要。米兵は敵ではない」と話した。(岡田将平、山下龍一、伊藤和行)

辺野古移設めぐり、両候補が舌戦開始 衆院沖縄3区補選

朝日新聞デジタル 2019年4月9日 11時35分



第一声を上げる島尻安伊子氏(左)と

屋良朝博氏=2019年4月9日、沖縄県沖縄市

9日に告示された衆院沖縄3区補選には、玉城デニー知事を支える「オール沖縄」勢力が推すジャーナリストの屋良(やら)朝博(ともひろ)氏(56)と、自民公認で公明が推薦する元沖縄北方相の島尻安伊子(あいこ)氏(54)が立候補した。米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古への移設については、主張がはっきりと分かれた。

沖縄市で出発式に臨んだ屋良氏は、第一声で「私は普天間の問題を熟知しております」と、地元紙記者やフリーライターとして基地問題を取材してきた経験をアピール。辺野古に移設しなくても、普天間飛行場の危険性は除去できるとして「この普天間の問題、米軍基地の問題をクリアしないと明るい未来に進めない」と訴えた。

3区で衆院議員を務め、屋良氏の擁立に関わった玉城デニー知事も並び、「争点は辺野古移設問題に尽きる。ウチナーンチュ(沖縄の人)の民意をこの選挙で確認するということにほかならない」と強調した。

屋良氏の演説を聴いた沖縄市の無職湧川(わくがわ)勝美さん

(71)は「県民投票で示された『辺野古はダメ』という民意を政府に無視されている今こそ、基地問題をしっかりわかっている人が国会に必要だと思う」と期待を込めた。

島尻氏は、沖縄市の交差点で出陣式を開いた。参院議員として沖縄振興に携わった経験を挙げ、第一声で「中北部の港を整備して大型クルーズ船をさらに誘致し、新インターチェンジをつくるなど交通整備を進めたい」と訴えた。

米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設計画については容認する姿勢を示し、「将来、民間でも使える可能性を模索していきたい」と話した。

出陣式には、自民党国会議員や、公明党、日本維新の会の議員らが顔を並べた。選対本部長を務める沖縄市の桑江朝千夫(さちお)市長は「子どもの貧困対策などの実績がある。課題を解決できる政治家を選ぼう」と力を込めた。

第一声を聞いた沖縄市の会社員仲宗根昌博さん(43)は「国とのパイプを持つ島尻氏なら、振興予算の確保などで尽力してくれる」と期待感を示した。

衆院大阪12区補選が告示、4人届け出

朝日新聞デジタル古田寛也 2019年4月9日 09時19分

自民党の北川知克・元環境副大臣の死去に伴う衆院大阪12区の補欠選挙が9日告示され、自民党公認と、大阪ダブル選の勢いに乗る日本維新の会、無所属2人の計4人が立候補を届け出た。21日に投開票される。

立候補を届け出たのは、無所属での立候補となった共産前職の宮本岳志氏(59)=共産、自由推薦=、維新新顔の藤田文武氏(38)、無所属の樽床伸二元総務相(59)、自民新顔の北川晋平氏(32)=公明推薦=の4氏。

宮本氏は比例近畿ブロック選出の現職衆院議員だったが、安倍政権への対立軸として無所属で立候補し、野党共闘を呼びかける。

藤田氏を擁立した維新は、大阪府知事・大阪市長のダブル選で大勝した勢いを受けて、補選でも勝利をめざす。

樽床氏は民主党政権で総務相などを歴任。閣僚経験を背景に実績を強調し、人口減社会への対策を訴える方針だ。

知克氏の「吊い選挙」を掲げる自民は、知克氏のおいの晋平氏を擁立。党本部幹部を積極投入し、参院選の弾みにしたい考えだ。(年齢は投開票日現在)(古田寛也)

衆院沖縄3区補選が告示 辺野古争点に一騎打ちの構図

朝日新聞デジタル 2019年4月9日 09時16分



埋め立て工事が進む辺野古沖=2

019年4月8日午後2時19分、沖縄県名護市、朝日新聞社機から、堀英治撮影



衆院沖縄3区の補欠選挙が9日に告示され、無所属新顔のジャーナリスト屋良（やら）朝博（ともひろ）氏（56）と、自民公認の新顔で、元沖縄北方相の島尻安伊子（あいこ）氏（54）が立候補を届け出た。他に立候補の動きはなく、一騎打ちの構図になりそうだ。21日に投開票される。

選挙区内には、政府が米軍普天間飛行場（宜野湾市）の移設工事を進める名護市辺野古が含まれる。選挙戦の最大の争点は辺野古移設の是非で、屋良氏は反対、島尻氏は容認の立場を明確にしている。

補選は、玉城デニー氏が知事選に転じたことに伴うもの。屋良氏は、玉城氏の後継として自由党が擁立し、玉城氏を支える「オール沖縄」勢力が支援する。島尻氏は、公明党本部と日本維新の会県総支部の推薦を受ける。

衆院2補選が告示 夏の参院選前哨戦、政権運営に影響も

毎日新聞 2019年4月9日 11時18分(最終更新 4月9日 12時03分)



出陣式で氣勢をあげる支援者たち＝沖縄市で 2019年4月9日 午前9時31分、津村豊和撮影

夏の参院選の前哨戦となる衆院大阪12区、沖縄3区の両補選が9日、告示された。大阪12区は4候補による混戦で、沖縄3区は主要野党が支援する無所属候補と自民公認候補の一騎打ちとなる。安倍晋三首相が昨年9月の自民党総裁選で3選してから初めての国政選挙で、結果は政権運営に影響する。野党共闘の成否も焦点だ。いずれも21日に投開票される。



第一声で支持を訴える左から宮本岳志氏、藤田文武氏、樽床伸二氏、北川晋平氏＝2019年4月9日、加古信志、望月亮一撮影
大阪12区 元新4人が争う混戦

北川知克元副環境相の死去に伴う大阪12区補選には、無所属元職の宮本岳志氏（59）＝共産、自由推薦▽日本維新の会新人の藤田文武氏（38）▽無所属元職の樽床伸二氏（59）▽自民新人の北川晋平氏（32）＝公明推薦——の4人が立候補を届け出た。

知克氏のおいで「吊い選挙」を前面に掲げる北川氏、大阪府知事・大阪市長の「ダブル選」の勝利を追い風にしたい藤田氏の新人2人と、いずれも比例代表選出からくら替えで挑む元衆院議員2人の計4人が争う構図。樽床氏はパイプを持つ公明票の取り込みを狙い、宮本氏は野党結集を目指して無所属で出馬した。



第一声で支持を訴える屋良朝博氏（左）と島尻安伊子氏＝2019年4月9日、津村豊和撮影

沖縄3区 自民vs「オール沖縄」勢の一騎打ち

玉城（たまき）デニー氏の沖縄県知事転身に伴う沖縄3区補選には、無所属新人で元沖縄タイムス論説委員の屋良朝博（やら・ともひろ）氏（56）と、自民新人で元沖縄・北方担当相の島尻安伊子（しまじり・あいこ）氏（54）＝公明推薦＝が立候補した。

選挙区内の名護市辺野古の沿岸部では、政府が米軍普天間飛行場（宜野湾市）の移設計画に伴う埋め立て工事を進める。玉城知事の後継として自由党が擁立し、玉城県政を支える「オール沖縄」勢力が支援する屋良氏は移設反対を訴え、島尻氏は安倍政権の支援を受けて移設容認の姿勢を打ち出す。

沖縄市であった屋良氏の出発式で玉城知事は、2月の県民投票で辺野古の埋め立てへの反対が7割超となったことに触れ、「埋め立て反対という民意を改めて確認することに他ならない」と呼び掛けた。

一方、沖縄市での島尻氏の出陣式では自民党の加藤勝信総務会長が、島尻氏の閣僚時の実績を強調したうえで「沖縄の子供の貧困などの課題の解決に向けて大きな一歩を踏み出そう」と訴えた。

【津久井達、遠藤孝康】

辺野古移設巡る舌戦始まる 屋良氏と島尻氏の一騎打ち 衆院沖縄3区補選

毎日新聞 2019年4月9日 20時35分(最終更新 4月9日 21

時 36 分)



沖縄県名護市辺野古で抗議活動を続ける人たちに支援を訴える候補者（中央）＝2019年4月9日午後2時14分、津村豊和撮影

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古への移設を巡る舌戦が再び始まった。9日に告示された衆院沖縄3区補選は、移設阻止を掲げる玉城（たまき）デニー知事が支援する元沖縄タイムス論説委員、屋良朝博（やらともひろ）氏（56）と、安倍政権が推す元沖縄・北方担当相の島尻安伊子（しまじりあいこ）氏（54）の一騎打ちに。2氏はそれぞれ名護市で声を上げたが、辺野古移設についての主張ははっきりと分かれた。



衆院沖縄3区

「沖縄の民意をこれほどまでになぜ無視できるのか。辺野古移設はすぐに止めないといけない」。埋め立て工事が進む辺野古の米軍キャンプ・シュワブのゲート前で屋良氏がそう主張すると、移設に抗議する市民約20人が盛んに拍手を送った。

移設に反対する玉城氏が大差で勝利した昨年9月の知事選から約半年。安倍政権は沖縄の声に耳を傾けず、昨年12月に土砂を投入して埋め立て工事を本格化。今年2月の県民投票で埋め立て反対が7割に達しても工事を止めることはせず、辺野古の「美（ちゅ）ら海」は日を追うごとにその色を変えている。

辺野古移設を巡る動き	
2018年	
8月31日	沖縄県が辺野古沿岸部の埋め立て承認を撤回
9月30日	沖縄県知事選で移設反対の玉城デニー氏が、安倍政権が支援した候補に大差をつけて初当選
10月30日	石井啓一国土交通相が埋め立て承認撤回の効力の一時的停止を決定
11月1日	政府が移設工事を再開
12月14日	政府が辺野古沿岸部に土砂を投入し、埋め立てを本格化
19年	
2月24日	辺野古沿岸部の埋め立ての賛否を問う県民投票で「反対」が7割超
3月1日	玉城知事が県民投票の結果を通知して移設断念を表明するも、安倍首相は工事を続ける方針を強調
25日	政府が新たな案で埋め立て承認を取り直す開始
4月5日	石井国土相が辺野古沿岸部の埋め立て承認撤回を取り消す見込み
9日	衆院沖縄3区補選告示
21日	衆院沖縄3区補選投票開始
夏	新国選

辺野古移設を巡る動き

記者として基地問題を長年取材してきた屋良氏は「どうすれば普天間飛行場がなくなるか分かっている。全国の皆さんに沖縄の基地負担の理不尽さを広めたい」と主張。演説を聴いていた今帰仁（なきじん）村の水野隆夫さん（74）はこう言った。「ここで負ければ、『民意は辺野古に賛成』と相手に利用される。絶対に勝たないといけない」

同じ頃、辺野古から約10キロ離れた名護市中心部で島尻氏が声を張り上げた。「あのきれいな海は埋めたくないけれども、やはり普天間飛行場の危険性の除去を考えた時に、辺野古に移すということが現実的な解決策だ」

島尻氏は移設容認の姿勢を明確に打ち出したうえで、沖縄・北方担当相として沖縄振興に力を入れてきた実績や政府とのパイプを強調する。握手を交わした名護市の主婦、大嶺千代子さん（75）は言った。「玉城知事の主張に同情できる部分もあるが、結果的に移設に反対するだけにとどまっている。地域振興のために何か一つでも早く結果を出せる人を応援したい」【松谷健太、比嘉洋】

参院選にらみ与野党総力戦 衆院2補選告示

毎日新聞 2019年4月9日 20時01分(最終更新 4月9日 20時10分)



支持を訴える候補者と握手する有権者＝沖縄県名護市で2019年4月9日午後3時13分、津村豊和撮影

衆院大阪12区、沖縄3区両補選（21日投票）が9日、告示された。与野党は統一地方選と並んで「夏の参院選の行方を占う重要な選挙」と位置づけ、総力戦を展開する構えだ。安倍晋三首相が昨秋の自民党総裁選で連続3選した後としては最初の国政選挙で、首相の政権運営への評価が直接問われそうだ。

北川知克元副環境相の死去に伴う大阪12区補選に立候補したのは、無所属元職の宮本岳志氏（59）＝共産、自由推薦▽日本維新の会新人の藤田文武氏（38）▽無所属元職の樽床伸二氏（59）▽自民新人の北川晋平氏（32）＝公明推薦——の4人。与党系候補に野党系3候補が挑む構図だ。ともに維新系が自民系を破った大阪府知事・市長のダブル選の影響が焦点。共産、自由両党は参院選をにらみ、自主投票で臨む立憲民主党などとの連携を探る。

玉城デニー氏の沖縄県知事転出に伴う沖縄3区補選は、主要な国政野党が支援する無所属新人で元沖縄タイムス論説委員の屋良朝博氏（56）と、自民新人で元沖縄・北方担当相の島尻安伊子氏（54）＝公明推薦＝の一騎打ちで、与野党全面対決の構図となった。安倍政権が推進する米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設の是非が最大の争点だ。

菅義偉官房長官は9日の記者会見で2補選について「経済、

外交、安全保障の再生、全世代型社会保障などを丁寧に説明し、(政権の)成果に理解を得たい」と強調。立憲の枝野幸男代表は党会合で「統一選の後半戦を含め、全力を挙げて頑張りたい」と訴えた。【朝日弘行】

辺野古移設、再び争点に 衆院沖縄3区補選 自民vs無所属の一騎打ちに

毎日新聞2019年4月9日 11時32分(最終更新 4月9日 12時47分)



出陣式で氣勢をあげる支援者たち＝沖縄市で2019年4月9日午前9時31分、津村豊和撮影

衆院沖縄3区と大阪12区の補選が9日告示された。米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の移設に伴う埋め立てが進む名護市辺野古を抱える沖縄3区は、移設に反対する玉城(たまき)デニー知事が支える無所属新人と、移設を進める安倍政権が支援する自民新人が対決。移設の是非を争点とする舌戦が再び始まった。



出陣式で支持を訴える屋良朝博氏(左)と、応援に駆けつけた沖縄県の玉城デニー知事＝沖縄市で2019年4月9日午前9時11分、津村豊和撮影

沖縄では昨年9月の知事選で移設反対を訴えた玉城氏が安倍政権が支援した候補を大差で破って初当選。今年2月の県民投票でも辺野古の埋め立て反対が7割となったが、安倍政権は沖縄県との「対話」に応じることなく工事を進めている。

辺野古移設に反対する政党や企業、団体でつくる「オール沖縄」勢力が推す元沖縄タイムス論説委員の屋良朝博(やらともひろ)氏(56)は、玉城知事が4期9年守ってきた議席の死守を目指す。青いポロシャツ姿で沖縄市の街頭に立ち、新聞記者として約25年にわたって基地問題を取材してきた経験を踏まえて「辺野古の海には絶対に一本の指も触れさせない。どうすれば普天間飛行場の危険性をすぐにでも除去できるかを知っている。それを日米両政府に訴える」と主張した。

政府と激しく対立する玉城知事もマイクを握り、「『辺野古が唯一の解決策』という政府の主張がウソだという実情を暴こう」と声を張り上げた。



応援に駆けつけた自民党の加藤勝信総務会長(右)と支持を訴え

る島尻安伊子氏＝沖縄県うるま市で2019年4月9日午前10時33分、津村豊和撮影

自民参院議員を2期務め、2016年の参院選で落選した元沖縄・北方担当相の島尻安伊子(しまじり・あいこ)氏(54)は、衆院での国政復帰を狙う。赤いポロシャツ姿で沖縄市の交差点に立ち、「苦渋の選択だが、やはり辺野古に移して、危険と隣り合わせの住民のために普天間飛行場の全面返還を実現させよう」と第一声を上げた。

そのうえで「基地問題よりも経済の発展だ。沖縄の新しいページを開こう」と経済振興に力を入れる姿勢を強調。応援に駆けつけた自民党の加藤勝信総務会長も「政治で大切なことは市民の声を聞いて答えを出していくことだ」と主張し、落選後も大臣補佐官を務めてきた島尻氏の実績をアピールした。【杣谷健太、比嘉洋】

維新圧勝「ダブル選」の影響は? 野党共闘も占う 衆院大阪12区補選

毎日新聞2019年4月9日 11時58分(最終更新 4月9日 11時58分)



第一声で支持を訴える左から宮本岳志氏、藤田文武氏、樽床伸二氏、北川晋平氏＝2019年4月9日、加古信志、望月亮一撮影

統一地方選前半戦の余韻が残る中、衆院大阪12区(大阪府寝屋川、大東、四條畷市)補選が9日、告示された。大阪維新の会が圧勝した大阪知事・市長のダブル選の影響が目目され、参院選の前哨戦とも位置づけられる戦い。「重い合戦」や野党共闘の行方を占う側面もあり、元職2人と新人2人の4候補による舌戦が火蓋(ひぶた)を切った。

無所属・宮本氏「政権打倒に野党共闘を」

無所属元職の宮本岳志氏(59)は京阪寝屋川市駅で第一声に臨んだ。「安倍政権を倒すためには野党が共闘する以外ない。政治を本気で変える」と強調。「2年以上追及してきた森友学園の問題も、誰も責任を取ろうとしない。うそと隠蔽(いんぺい)、改ざんの政治を変えよう」と訴えた。この日は共産党や自由党の応援のほか、立憲民主党の村上史好衆院議員もマイクを握り、「野党の結集を図る第一歩として何が何でも勝利してもらいたい」と支持を呼びかけた。【加藤佑輔】

維新・藤田氏「大阪が創意工夫で自立を」

維新新人の藤田文武氏(38)は京阪寝屋川市駅前第一声を行い、「東京頼みの地方の発展ではなく大阪が創意工夫で自立し、東京と立場が逆転するスタートとしたい」と訴えの重点に成長戦略を掲げた。公明が推薦する自民候補を意識し、「投票率が下がったら組織票が勝ち、組織に気配りする政治が続く」と投票に行くことも求めた。

吉村洋文知事も応援に駆け付け、「議員報酬をカットしてから

消費増税すべきだ。国政に活を入れたいといけな」と訴えた。

【津久井達】

無所属・樽床氏「30年の政治経験を出し切る」

無所属元職の樽床伸二氏(59)は京阪寝屋川市駅前で「成功も失敗もした30年の政治経験を出し切りたい」と第一声。福祉や子育てなど与野党の政策について「大きな方向性は同じなのに違いを対立の材料にしている。違いを乗り越えてこそ良いものができる」と強調した。

「民主党政権の失敗にけじめをつけて出直す」として無所属で出馬し、国会議員の応援演説はなかった。府議選で支援した公明党の支持層なども取り込みたい構えだ。【松浦吉剛】

自民・北川氏「国と地域のパイプ役として尽くす」

自民新人の北川晋平氏(32)は大東市のショッピングモール前で第一声を上げた。北川氏は昨年末に亡くなった北川知克元副環境相のおい。遺影をそばに掲げ「最期まで働き抜いた叔父の思いを受け継ぎ、この甲い選挙に挑む」と表明。「大阪は日本の中心になろうとしている。暮らし向上のため、国と地域のパイプ役として全身全霊、尽くしていく」と支持を求めた。

第一声には自民の甘利明選対委員長や公明の佐藤茂樹・府本部代表(衆院議員)らが駆けつけた。【岡村崇】

衆院大阪12区補選が告示 元職と新人の4人が立候補

毎日新聞 2019年4月9日 09時57分(最終更新 4月9日 12時01分)



第一声で支持を訴える左から宮本岳志氏、藤田文武氏、樽床伸二氏、北川晋平氏＝2019年4月9日、加古信志、望月亮一撮影

自民党の北川知克元副環境相の死去に伴う衆院大阪12区補選が9日告示され、無所属元職の宮本岳志氏(59)＝共産党、自由党推薦▽日本維新の会新人の藤田文武氏(38)▽無所属元職の樽床伸二氏(59)▽自民新人の北川晋平氏(32)＝公明党推薦＝の4人が立候補を届け出た。

知克氏のおいで「甲い選挙」を前面に掲げる北川氏、大阪ダブル選の勝利を追い風にしたい藤田氏の新人2人と、いずれも比例代表選出からくち替えて挑む元衆院議員2人の計4人が争う構図。樽床氏はパイプを持つ公明票の取り込みを狙い、宮本氏は野党結集を目指して無所属で出馬した。【津久井達】

衆院2補選が告示 大阪・首相が応援へ 沖縄・野党議席死守狙う

日経新聞 2019/4/9 19:45

衆院大阪12区と沖縄3区の両補欠選挙が9日告示され、21日の投開票に向けた選挙戦が始まった。与野党は夏の参院選の行方を占うとみて総力戦で臨む。自民党は大阪で大阪府知事・市長のダブル選に続く連敗を避けたい考えだ。野党は沖縄で米軍普天間

基地の名護市辺野古移設を巡り改めて移設反対の民意を示す好機と位置付ける。



衆院大阪12区補選が告示され、候補者の演説を聞く有権者ら(9日午前、大阪府大東市)＝共同

大阪12区は自民党の北川知克氏の死去に伴う選挙だ。4候補が出馬する。

自民党は新人で北川氏のおいの北川晋平氏を公認した。日本維新の会は新人の藤田文武氏を擁立した。旧民主党政権で総務相を務めた樽床伸二氏は無所属で立候補した。共産党は前衆院議員で無所属の宮本岳志氏を候補に立てた。

7日のダブル選はいずれも維新が制した。自民党は態勢の立て直しを急ぎ、安倍晋三首相が最初の週末となる13日、大阪を訪れて街頭演説に立つ方向だ。憲法改正などで維新の協力を期待する首相はダブル戦に距離を置き、党大阪府連内に不満もくすぶる。二階俊博幹事長は9日の党役員連絡会で「統一地方選の後半戦と合わせ党一丸となって勝利に向かって戦い抜きたい」と強調した。

沖縄3区補選は県知事に転出した玉城デニー氏が衆院議員を失職したのに伴う選挙で、与野党一騎打ちの構図だ。

自民党は島尻安伊子元沖縄・北方相を擁立した。立憲民主党や共産党など辺野古移設に反対する「オール沖縄」勢力が支持する新人の屋良朝博氏は無所属で出馬する。

沖縄3区は普天間基地の移設先の名護市辺野古を抱える。2月の県民投票では辺野古の埋め立て「反対」が有効票の7割を占めた。野党は補選も勝利し、移設反対の民意を明確にしたい考えだ。自民党は県内の選挙で敗北が目立つ。党幹部も投入する方針で、9日は加藤勝信総務会長が訪れた。島尻氏は沖縄市の演説で辺野古移設について「苦渋の選択だ」と強調した。屋良氏はうるま市で「普天間は辺野古の自然を壊さなくても返還は可能だ」と訴えた。

衆院2補選が告示、大阪12区と沖縄3区 参院選の前哨戦

日経新聞 2019/4/9 10:30

衆院大阪12区と沖縄3区の両補欠選挙が9日告示され、21日の投開票に向けた選挙戦が始まった。大阪12区は7日の大阪府知事・市長のダブル選を制した日本維新の会や自民党など4候補が出馬。沖縄3区は米軍普天間基地の名護市辺野古への移設や経済振興策が争点で、与野党の一騎打ちになる公算が大きい。与野党は夏の参院選の前哨戦と位置づけ、総力戦の構えだ。



沖縄3区は基地問題などが焦点だ(3月26日、沖縄県名護市辺野古の沿岸部)＝共同

大阪12区は自民党の北川知克氏の死去に伴う選挙だ。「弔い合戦」を前面に出す自民党は新人で北川氏のおい北川晋平氏を公認。公明党が推薦する。維新は新人の藤田文武氏を擁立した。民主党政権で総務相を務めた樽床伸二氏は衆院議員を辞職して無所属で立候補。共産党は前衆院議員で無所属の宮本岳志氏をたて、野党統一候補とする狙いだったが、立憲民主、国民民主の両党は自主投票とする方針だ。

沖縄3区補選は県知事に転出した玉城デニー氏が衆院議員を失職したのに伴い実施される。自民党は元参院議員の島尻安伊子元沖縄・北方相を擁立し、公明党が推薦。立憲民主党や自由党、共産党、社民党など辺野古移設に反対する「オール沖縄」勢力が支持する新人でフリージャーナリストの屋良朝博氏は無所属で出馬する。

沖縄3区は争点となる普天間基地問題の移設先である辺野古地区を抱える。移設容認派の島尻氏は地域経済の振興策を中心に支持を訴える一方、屋良氏は移設反対を前面に打ち出す見通しだ。自民党は7日投票の大阪ダブル選で維新の候補に敗北したばかり。沖縄県でも昨年9月の知事選で自民党の候補が敗れた。今回の両補選を落とせば参院選に向けた立て直しは容易でないとの危機感を強めている。

共産・宮本氏が自動失職 清水忠史氏が繰り上げ当選へ

日経新聞 2019/4/9 13:45

衆院大阪12区補欠選挙に立候補した共産党の宮本岳志氏(比例近畿ブロック)は9日、公職選挙法の規定で衆院議員を自動失職した。前回衆院選の同党比例名簿で次点だった清水忠史氏が繰り上げ当選する見通しだ。衆院の新たな勢力分野は次の通り。

自民党 283▽立憲民主党・無所属フォーラム 68▽国民民主党・無所属クラブ 40▽公明党 29▽共産党 11▽日本維新の会 11▽社会保障を立て直す国民会議 6▽社民党・市民連合 2▽希望の党 2▽未来日本 2▽無所属 8▽欠員 3

衆院2補選告示、大阪12区混戦、沖縄3区一騎打ち

産経新聞 2019.4.9 19:41

夏の参院選の前哨戦となる衆院大阪12区、沖縄3区の補欠選挙が9日、告示され、大阪12区補選には4人、沖縄3区補選には2人が立候補した。投票日は統一地方選後半戦と同じ21日。平成最後の国政選挙に各党は総力戦で臨む。大阪府知事・市長のダブル選に続き自民党が補選でも敗北すれば、安倍晋三政権にとって痛手となる。野党共闘にも影響を与えそうだ。

自民党の北川知克元環境副大臣の死去に伴う大阪12区補選は、届け出順に共産党の元衆院議員で無所属の宮本岳志氏(59)＝共産、自由推薦、日本維新の会新人の藤田文武氏(38)、無所属元職の樽床伸二氏(59)、北川氏のおいで自民党新人の北川晋平氏(32)＝公明推薦＝が順に立候補した。

情勢は混戦ムードだ。共産党は宮本氏を「野党統一候補」と位置づけ、他の野党に宮本氏の支援を求めている。藤田氏は大阪維

新の会が自民系候補を破った大阪ダブル選の勢いに乗る。樽床氏は長年の地盤で議席奪回を目指す。北川氏は「弔い合戦」と位置づけ、首相が応援に入る予定だ。

玉城デニー氏の沖縄県知事転身に伴う沖縄3区補選は、届け出順にフリージャーナリストで無所属新人の屋良朝博氏(56)と元沖縄北方担当相で自民党新人の島尻安伊子氏(54)＝公明推薦＝が立候補した。米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古への移設問題が最大の争点で、与野党一騎打ちの構図となった。

【沖縄取材の現場から】自民党本部に反旗翻した沖縄県連

産経新聞 2019.4.9 01:00

沖縄県で、9日告示の衆院沖縄3区補欠選挙(21日投票)をめぐる、異変が起きている。自民党沖縄県連が党本部や首相官邸に「反旗」を翻しているのだ。きっかけは、昨年9月の県知事選にさかのぼる。

「党本部(官邸)主導と言われた選挙方式で、辺野古移設問題を封印し、経済振興に特化した政策、訴えは、全国一景気が良いといわれる県内景気の前に効果がなく、情勢判断の誤りが否めなかった」

党本部や官邸「情勢判断誤り」

3月23日の県連大会に提出された知事選の総括文書は、党本部や官邸に対する批判のオンパレードだった。

知事選は、同県宜野湾(ぎのわん)市の米軍普天間飛行場を名護市辺野古に移設する計画を左右するだけに、自民党は党を挙げて推薦候補の佐喜真淳(さきま・あつし)前宜野湾市長(54)を支援した。二階俊博幹事長(80)や菅義偉(すが・よしひで)官房長官(70)ら大物が相次いで沖縄入りし、党所属国会議員も先を争うように駆けつけた。

これが裏目に出たというのが県連の見方だ。知事選の総括では「国会議員や秘書らを大量動員し、関係企業等への働きかけを徹底したが、そのたびに動員や対応で振り回されるとして、県連に苦情が多数寄せられた」と批判した。

県連内部には「知事選に負けた後に、責任を党本部に押しつけるのはおかしい。県連こそが反省すべきだ」(県連会長経験者)という声もある。

しかし、党本部への不満は選挙期間中からくすぶっていた。自民党を支持する企業幹部は「入れ代わり立ち代わり自民党議員が訪問して仕事にならない」と悲鳴を上げていた。

ある現職関係者は沖縄に入った後「それで私はどこを回ればいいのか?」と聞いて周囲をあきれさせた。陣営関係者は「よほどの客寄せパンダでない限り、自分がパイプを持つ業界の関係者をあらかじめリストアップしておくものだ」と憤る。

応援に入った議員が街頭演説する場合、動員を求められたことも関係者を閉口させた。ある大物政治家が街頭演説を行うため、500人を集めた陣営関係者は「何回も何回も動員させられると支持者も逃げてしまう。500人の街頭をやるたびに500票失うような感覚だった。街頭は客を呼べる小泉進次郎党厚生労働部会長(37)だけでいい」と振り返る。

総括文書は「党本部(官邸)の沖縄県民の機微な感情の理解不

足が表れた戦い方となった」とも言及している。県内経済が好調な中で振興策を訴えても効果がないという文脈での指摘だが、「理解不足」はこれにとどまらなかった。

「町中に英語があふれている。これはものすごい強みだ！」

昨年9月19日に名護市で行われた集会では、文部科学省の宮川典子政務官（40）がこう強調した。同席した県内のある首長は「英語があふれているのは米軍基地があるからだ。保守層でももろ手を挙げて米軍基地を歓迎している人は多くないんだから、選挙には逆効果だ」と顔をしかめた。

首相も菅長官も「応援不要」

こうした反省もあり、県連は3区補選を地元中心の態勢で臨む。選対幹部は「街頭演説は安倍晋三首相（64）も菅氏も呼ばない」と言い切る。総括文書では「政府追従といわれている自民党県連から脱却」するとまで言い切った。

背景には「知事選や国政選挙で官邸が関与する度合いが年々強まっている」ことが、選挙戦に悪影響を与えているという認識がある。例えば、稲嶺恵一（85）、仲井真弘多（79）両元知事の選挙戦では、県庁OBがホテルの会議室を借り切って有権者に電話攻勢を行っていたが、そうした態勢は昨年9月の知事選ではなかったという。

「政府追従」は、共産党や社民党などでつくる「オール沖縄」陣営が自民党候補を批判する際の決まり文句だ。

3月3日にうるま市で開かれたオール沖縄系候補の屋良朝博（やら・ともひろ）氏（56）の集会では、後援会長を務める仲里利信元衆院議員（82）が3区補選について「国対琉球国だと思っている」とあおった。自民党県連が政府依存からの脱却を強調するのは、選挙戦を「中央と沖縄の戦い」の構図にしたいオール沖縄の戦術を封じる狙いもある。

こうした県連の「中央離れ」は、選挙戦で訴える政策にも影響を与えている。

知事選で、自民党推薦の佐喜真氏は辺野古移設について明確な立場を示さなかった。県連関係者は「党本部・官邸からの指示だった」と明かす。昨年2月の名護市長選などでは辺野古移設に対する考えを明示せず、経済振興に力点を置いた戦術が奏功していた。しかし、知事選では、これがオール沖縄陣営からの攻撃材料となった。

「普天間の危険性の除去を考えたときには、いま進んでいる辺野古に移すということが現実的な問題だ」

3区補選で自民党から出馬した島尻安伊子（あいこ）元沖縄北方担当相（54）は3月7日の事務所開きで、こう言明した。政策発表を行う前の宣言に、選対幹部は「このタイミングで言うとは思わなかったのでびっくりした。でも、これでみんなもすっきりする。有権者に説明しやすい」と歓迎した。

態勢も政策も一新して選挙戦に臨む自民党県連。注目の補選は、21日に審判が下る。

（那覇支局長 杉本康士）

衆院2補選が告示 大阪、12区4候補混戦 沖縄、3区辺野古争点

東京新聞 2019年4月9日 夕刊

夏の参院選の前哨戦となる衆院大阪12区、沖縄3区の補欠選挙が九日、告示された。大阪12区は「大阪都構想」を掲げてダブル首長選を制した日本維新の会と、敗北した自民党を含めた四候補の混戦となる。沖縄3区は米軍普天間（ふてんま）飛行場の名護市辺野古（へのこ）移設や経済振興策を争点に与野党が一騎打ちで争う。投開票はいずれも二十一日となる。平成最後の国政選挙の結果は、安倍晋三首相の政権運営に影響する。

自民党の北川知克元環境副大臣の死去に伴う大阪12区補選には、共産党の元衆院議員で無所属の宮本岳志氏（59）＝共産、自由推薦、日本維新の会新人の藤田文武氏（38）、無所属元職の樽床伸二氏（59）、北川氏のおいで自民党新人の北川晋平氏（32）＝公明推薦＝が立候補した。

藤田氏は七日の府知事選と大阪市長選で維新の松井一郎代表らが勝利した勢いに乗りたい構え。北川氏は「弔い合戦」を演出し対抗。樽床氏は地盤の選挙区で再起を期し、宮本氏は他の野党に支援を呼び掛ける。

玉城デニー沖縄県知事の衆院議員失職を受けた沖縄3区補選はフリージャーナリストで無所属新人の屋良朝博氏（56）と、元沖縄北方担当相で自民党新人の島尻安伊子氏（54）＝公明推薦＝の争い。選挙区には普天間飛行場の移設先である辺野古があり、移設を容認する島尻氏と、反対する屋良氏が論戦を繰り広げる。

屋良氏は玉城氏の後継で、擁立を決めた自由党のほか、共産や社民など野党各党が支援する方向。島尻氏は沖縄の基地負担軽減のほか、県内格差の解消を訴える。

◆衆院大阪12区補選立候補者（届け出順）

- ・宮本岳志（みやもとたけし） 59 無元<4>
共産党中央委員（元）民青大阪府委員長▽岸和田高（参）1
＝共由
- ・藤田文武（ふじたふみたけ） 38 維新
医療福祉関連会社役員（元）会社員▽筑波大
- ・樽床伸二（たるとしんじ） 59 無元<6>
（元）総務相・環境委員長・衆院議員秘書▽阪大
- ・北川晋平（きたかわしんぺい） 32 自新
イベント企画会社役員▽京大法科大学院
＝公

◆衆院沖縄3区補選立候補者（届け出順）

- ・屋良朝博（やらともひろ） 56 無新
フリージャーナリスト（元）新聞記者▽フィリピン大
- ・島尻安伊子（しまじりあいこ） 54 自新
（元）沖縄北方担当相・復興政務官・那覇市議▽上智大（参）2
＝公

衆院2補選きょう告示 参院選試金石 大阪12区、沖縄3区

東京新聞 2019年4月9日 朝刊

衆院大阪12区、沖縄3区の補欠選挙が九日告示される。統一地方選とともに夏の参院選の試金石となり、与野党が全力を挙げる。大阪12区は大阪都構想を巡る七日の大阪府、市ダブル首

長選で勝利した日本維新の会に自民党や共産党などが挑む構図。沖縄3区は米軍普天間（ふてんま）飛行場（宜野湾（ぎのわん）市）の名護市辺野古（へのこ）移設の是非が最大の争点だ。投開票日は統一地方選後半戦と同じ二十一日となる。

大阪12区は、自民党の北川知克元環境副大臣の死去に伴う補選。北川氏のおいで自民党新人北川晋平氏（32）と、共産党現職宮本岳志氏（59）＝比例近畿、日本維新の会の新人藤田文武氏（38）、無所属の元総務相樽床伸二氏（59）が立候補を予定している。宮本氏は無所属で出馬する。

大阪ダブル選では、維新系の地域政党・大阪維新の会が自民推薦候補を制した。北川氏は「甲い合戦」と位置付け、自民の議席死守に懸命だ。樽床氏は長年地盤とする選挙区で議席奪回を目指す。共産党は他の野党に宮本氏支援を求める。

沖縄3区は、沖縄県知事に転身した玉城（たまき）デニー氏の衆院議員失職を受けて実施。自民党の元沖縄北方担当相島尻安伊子（しまじりあいこ）氏（54）は辺野古移設容認を明確にした。自由党が無所属候補として擁立するフリージャーナリスト屋良朝博（やらともひろ）氏（56）は二月の県民投票で埋め立て反対が多数だった民意の尊重を訴える。両氏の一騎打ちの見込みだ。

衆院補選 沖縄3区と大阪12区 告示

NHK4月9日 11時08分

夏の参議院選挙の前哨戦となる衆議院の沖縄3区と大阪12区の補欠選挙が告示されました。選挙結果は安倍総理大臣の政権運営や各党の選挙戦略などに影響を与えることも予想され、今月21日の投票日に向けて、激しい選挙戦が繰り広げられる見通しです。沖縄3区補選

衆議院沖縄3区の補欠選挙は、沖縄県の玉城知事が去年の知事選挙に立候補して失職したことに伴うものです。

立候補したのは届け出順に、

▽無所属の新人で、フリージャーナリストの屋良朝博氏（56）

▽自民党の新人で、公明党と日本維新の会沖縄県総支部が推薦する、元沖縄北方担当大臣の島尻安伊子氏（54）の2人です。

選挙区内の名護市辺野古では、政府がアメリカ軍普天間基地の移設工事を進めていて、移設を容認する立場の自民党の島尻氏を公明党と日本維新の会沖縄県総支部が推薦しているのに対し、移設反対を訴える無所属の屋良氏を立憲民主党、国民民主党、共産党、自由党、社民党、地域政党の沖縄社会大衆党が支援する構図となりました。

沖縄3区補選 候補者の第一声

屋良朝博候補は「辺野古の海には絶対に1本の指も触れさせないという決意を持って立候補を決めた。沖縄から政治を変えていこうではないか。沖縄から、この国に民主主義とはいったい何なのか問いかけていこうではないか」と訴えました。

島尻安伊子候補は「普天間基地の危険性の除去を考えた時、苦渋の選択だが、今建設中の名護市辺野古沖にいったん移さなければならぬ。沖縄の振興、そして何よりも沖縄に暮らす皆さんの暮らしを守っていききたい」と訴えました。

大阪12区補選

衆議院大阪12区の補欠選挙は、自民党の北川知克氏が去年12月に死去したことに伴うものです。

立候補したのは届け出順に、

▽無所属の前の衆議院議員で、共産党、自由党、社民党大阪府連合が推薦する宮本岳志氏（59）

▽日本維新の会の新人で、会社社員の藤田文武氏（38）

▽無所属で前の衆議院議員の樽床伸二氏（59）

▽自民党の新人で、公明党が推薦する会社社員の北川晋平氏（32）の4人です。

大阪では7日に投票が行われた知事選挙や府議会議員選挙で、維新の会が勝利していて、その勢いを補欠選挙につなげられるのか、それとも自民党や共産党などが態勢を立て直し、議席を獲得できるのかどうか焦点となります。

大阪12区補選 候補者の第一声

宮本岳志候補は「この選挙に立ったのは、私以外に安倍政治と正面から対決する旗印を掲げる候補がいなかったからだ。安倍政治ノーの声を真正面から受け止めて、野党共闘勝利ののろしを上げようではないか」と訴えました。

藤田文武候補は「東京頼みの地方の発展ではなく、大阪が自立して、創意工夫と商売人の気質で、民間の力を最大限に生かして、東京と大阪の立場が逆転するような一石を投じる。大阪は維新の会に任せてほしい」と訴えました。

樽床伸二候補は「年金、医療、介護、子育ての重要4分野について、みんなが同じ方向を向いて頑張らないといけない。子どもたちや孫たちにしっかりとした未来への責任を果たしていく決意で、全力で取り組んでいく」と訴えました。

北川晋平候補は「大阪の発展が日本の発展へとつながる。そのような中で、政権与党としての政策をスピード感を持って実行していかなければならない。国と地域のパイプ役として、全身全霊を尽くしていく」と訴えました。

参院選への影響も

夏に参議院選挙が控える中、2つの補欠選挙の結果は、安倍総理大臣の政権運営や各党の選挙戦略などに影響を与えることも予想され、各党は前哨戦として全力を挙げる方針です。

補欠選挙の投票は、統一地方選挙後半戦と同じ、今月21日に行われます。

衆院補選 沖縄3区と大阪12区 告示

NHK2019年4月9日 11時08分

夏の参議院選挙の前哨戦となる衆議院の沖縄3区と大阪12区の補欠選挙が告示されました。選挙結果は安倍総理大臣の政権運営や各党の選挙戦略などに影響を与えることも予想され、今月21日の投票日に向けて、激しい選挙戦が繰り広げられる見通しです。沖縄3区補選

衆議院沖縄3区の補欠選挙は、沖縄県の玉城知事が去年の知事選挙に立候補して失職したことに伴うものです。

立候補したのは届け出順に、

▽無所属の新人で、フリージャーナリストの屋良朝博氏（56）

▽自民党の新人で、公明党と日本維新の会沖縄県総支部が推薦す

る、元沖縄北方担当大臣の島尻安伊子氏（54）の2人です。選挙区内の名護市辺野古では、政府がアメリカ軍普天間基地の移設工事を進めていて、移設を容認する立場の自民党の島尻氏を公明党と日本維新の会沖縄県総支部が推薦しているのに対し、移設反対を訴える無所属の屋良氏を立憲民主党、国民民主党、共産党、自由党、社民党、地域政党の沖縄社会大衆党が支援する構図となりました。

沖縄3区補選 候補者の第一声

屋良朝博候補は「辺野古の海には絶対に1本の指も触れさせないという決意を持って立候補を決めた。沖縄から政治を変えていこうではないか。沖縄から、この国に民主主義とはいったい何なのか問いかけていこうではないか」と訴えました。

島尻安伊子候補は「普天間基地の危険性の除去を考えた時、苦渋の選択だが、今建設中の名護市辺野古沖にいったん移さなければならぬ。沖縄の振興、そして何よりも沖縄に暮らす皆さんの暮らしを守っていきたい」と訴えました。

大阪12区補選

衆議院大阪12区の補欠選挙は、自民党の北川知克氏が去年12月に死去したことに伴うものです。

立候補したのは届け出順に、

▽無所属の前の衆議院議員で、共産党、自由党、社民党大阪府連合が推薦する宮本岳志氏（59）

▽日本維新の会の新人で、会社社員の藤田文武氏（38）

▽無所属で前の衆議院議員の樽床伸二氏（59）

▽自民党の新人で、公明党が推薦する会社社員の北川晋平氏（32）の4人です。

大阪では7日に投票が行われた知事選挙や府議会議員選挙で、維新の会が勝利していて、その勢いを補欠選挙につなげられるのか、それとも自民党や共産党などが態勢を立て直し、議席を獲得できるのかどうか焦点となります。

大阪12区補選 候補者の第一声

宮本岳志候補は「この選挙に立ったのは、私以外に安倍政治と正面から対決する旗印を掲げる候補がいなかったからだ。安倍政治ノーの声を真正面から受け止めて、野党共闘勝利ののろしを上げようではないか」と訴えました。

藤田文武候補は「東京頼みの地方の発展ではなく、大阪が自立して、創意工夫と商売人の気質で、民間の力を最大限に生かして、東京と大阪の立場が逆転するような一石を投じる。大阪は維新の会に任せてほしい」と訴えました。

樽床伸二候補は「年金、医療、介護、子育ての重要4分野について、みんなが同じ方向を向いて頑張らないといけない。子どもたちや孫たちにしっかりとした未来への責任を果たしていく決意で、全力で取り組んでいく」と訴えました。

北川晋平候補は「大阪の発展が日本の発展へとつながる。そのような中で、政権与党としての政策をスピード感を持って実行していかなければならない。国と地域のパイプ役として、全身全霊を尽くしていく」と訴えました。

参院選への影響も

夏に参議院選挙が控える中、2つの補欠選挙の結果は、安倍総理

大臣の政権運営や各党の選挙戦略などに影響を与えることも予想され、各党は前哨戦として全力を挙げる方針です。

補欠選挙の投票は、統一地方選挙後半戦と同じ、今月21日に行われます。

JJNN4月9日11時37分

沖縄3区・大阪12区補選、きょう告示

衆議院の沖縄3区と大阪12区の補欠選挙が9日、告示されました。統一地方選挙と合わせて夏の参議院選挙の前哨戦と捉える与野党は、さっそく党幹部が現地入りするなど、総力を挙げて臨みます。

玉城沖縄県知事の知事転身に伴う衆議院沖縄3区の補欠選挙には、県政与党などが支援するフリージャーナリストの屋良朝博さん（56）と、自民党公認で元沖縄担当大臣の島尻安伊子さん（54）が立候補しました。

「米軍の基地問題クリアしないと、私たちは明るい未来に進めない」（オール沖縄勢力が支援 屋良朝博候補）

「沖縄の新しい次の時代へのページを開こうではありませんか」（自民公認 公明・維新 推薦 島尻安伊子候補）

選挙戦は普天間基地の辺野古移設が争点の一つで、屋良さんが反対、島尻さんが容認の立場をとっているほか、子どもの貧困対策や経済振興策も問われます。

一方、衆議院大阪12区の補欠選挙では、4人が立候補を届け出ました。

これまでに立候補したのは届け出順に、無所属で、共産党、自由党、社民党大阪府連推薦で元衆議院議員の宮本岳志さん（59）、日本維新の会公認の新人・藤田文武さん（38）、無所属で元衆議院議員の樽床伸二さん（59）、自民党公認、公明党推薦の新人・北川晋平さん（32）の4人です。

今回の選挙は自民党の北川知克衆議院議員の死去に伴うもので、維新が大阪ダブル選の勢いをつなげられるかなどが焦点です。

【報ステ】沖縄3区・大阪12区 衆院補選告示

ANN2019/04/09 23:30]

衆議院の補欠選挙が2つの選挙区で告示された。玉城デニー氏の知事転身に伴う沖縄3区には、無所属で“オール沖縄”が推す屋良朝博候補（56）と、自民党公認で公明党推薦の島尻安伊子候補（54）が立候補。選挙区内にある辺野古が争点となる。屋良候補は「この普天間の問題、アメリカ軍の基地の問題、クリアしないと私たちは明るい未来へと進めない」と述べ、島尻候補は「普天間の危険性の除去を考えた時に、これはやはり、今、建設中の辺野古にいったん移さなければならぬ」と訴える。自民党の北川知克元環境副大臣の死去に伴って行われる大阪12区の補選は、4人の混戦模様となっている。無所属の宮本岳志候補（59）は「安倍政治を倒すために野党は本気の共闘を成し遂げなくてはならない」と訴える。日本維新の会の新人・藤田文武候補（38）は「東京と大阪、立場が逆転するような一石を投じる」と述べた。無所属の樽床伸二候補（59）は「大きな組織を3つも相手にして戦っていかなければならない。皆さんの気持ちだけが頼り」と述べ

た。自民党の新人・北川晋平候補（32）は「世界都市・大阪を実現させる。政権与党としての政策を実行していかなければならない」と声を上げた。2つの補選の投票日は4月21日で即日開票される。

衆院大阪12区補欠選挙 4人が立候補

ANN2019/04/09 11:50

大阪では、自民党の北川知克元環境副大臣の死去に伴って行われる衆議院大阪12区の補欠選挙が告示されました。

自民と維新の新人、さらに衆議院議員を辞めて立候補した無所属の2人、合わせて4人が競います。

無・前、宮本岳志候補（59）：「10月からの消費税の増税、中止してもらいたい。カジノのよりもやっぱり暮らしを。安倍政権のもとでの憲法改悪には反対」

維・新、藤田文武候補（38）：「地盤もある、看板もある、すべてがそろっているところに対して私が頼るのは、やっぱり民意だと思ってるんです。大阪を発展させるための最短距離をやらせてほしい」

無・前、樽床伸二候補（59）：「年金、医療、介護、子育て。重要4分野についてみんなが同じ方向を向いて思い切った政策をしていかなければならない」

自・新、北川晋平候補（32）：「世界都市大阪を実現させ、大阪を発展させ、政権与党としての政策を実行していかなければなりません」

投票日は21日で、即日開票されます。

衆院沖縄3区補選告示 オール沖縄 VS 自公維の構図

ANN2019/04/09 11:49

衆議院の補欠選挙が2つの選挙区で告示されました。このうち沖縄3区は玉城デニー県知事の議員失職を受けたもので、新人2人が立候補しています。

これまでに立候補したのは、届け出順とともに新人で無所属でオール沖縄勢力が推す屋良朝博さん（56）と、自民党公認で公明と維新が推す島尻安伊子さん（54）の2人です。

無所属新人・屋良朝博候補：「この普天間の問題。アメリカ軍の基地の問題。クリアしないと私たちは明るい未来へと進めない」

屋良さんは記者時代に培った知識を生かし、辺野古新基地建設の問題などを日米両政府に訴えていくと強調しました。

自民公認、公・維推薦新人、島尻安伊子候補：「普天間の危険性除去を考えた時に、これはやはり、今、建設中の辺野古にいったん移さなければならない」

一方、島尻さんは元沖縄担当大臣の実績を前面に打ち出し、子どもの貧困対策などを訴えて支持を呼び掛けました。

ダブル補選、自民2勝 総理の衆院解散戦略の行方は

ANN2016/10/24 11:47

23日に行われた衆議院東京10区と福岡6区の補欠選挙。東京では小池都知事の後継候補である若狭勝氏が、福岡では亡くなった鳩山邦夫元総務大臣の次男である鳩山二郎氏がそれぞれ勝

利し、自民党の2勝となりました。この結果は安倍総理大臣の衆議院解散戦略にどう影響するのでしょうか。

（政治部・岡香織記者報告）

自民党本部には当選したばかりの若狭氏が訪れ、二階幹事長と会談しました。

自民党・二階幹事長：「小池さんの推薦があったことは選挙が大変、戦いやすい状況にあったことは間違いありませんが、都民の選択に十分、応えて余りある活動であった」

今回、2勝したことで解散の可能性が高まるかと思いきや、二階幹事長は「日本国中で自民党が支持されているかどうか慎重に検討すべきだ」と話しています。というのも、自民党の衆議院議員のうち半分以上が1期から3期の若手議員だからです。ある幹部は「若手がしっかりして初めて準備が整う。今、解散すると勝てるか分からない」と危機感を強めています。二階幹事長は24日も若手議員を集めて選挙塾を開くなど、引き締めに躍起です。一方、民進党は野党共闘で臨んだものの、大敗という結果になりました。次の衆院選挙に向けた共産党との調整も難航していて、あるベテラン議員は「惨敗は分かっていたが、何の収穫もなかった」と話すなど、戦略の見直しが必要だとしています。しばらく永田町を席卷した解散風ですが、与野党ともに選挙準備は整ったとはいえ、解散風はやや弱まりつつあるようです。

補選で野党候補の一本化に期待感 民進・前原代表

ANN2017/09/09 10:05

民進党の前原代表はBS朝日の番組に出演し、来月に行われる衆議院補欠選挙で野党候補の一本化に期待感を示しました。

民進党・前原代表：「(衆院補選は)小選挙区ですから1人しか通らないということになると、野党は候補者は1人の方がいいですよ。ですから、そこは他の政党にしっかりと、我々がもし候補者を立てれば他をおろして頂いて、応援してもらったらありがたい」

前原氏は、共産党などほかの野党が候補者を出さなければ、結果的に野党候補が1人になって選挙を戦いやすいとして、野党候補の一本化に期待感を示しました。ただ、前原氏は「補選といえども理念政策が大事」とも述べ、共産党などと政策協定を結ぶ形での選挙協力には否定的な考えを示しました。

衆院沖縄3区、大阪12区 補欠選挙が告示

NNN2019年4月9日 12:30



夏の参議院選挙の前哨戦となる衆議院沖縄3区と大阪12区の補欠選挙が9日、告示された。

玉城デニー氏が沖縄県知事に転出したことに伴う衆議院沖縄3区の補欠選挙には、いずれも新人で、無所属のジャーナリスト・屋良朝博氏（56）と、自民公認の元沖縄北方担当相・島尻安伊子氏（54）が立候補を届け出た。

屋良朝博氏「辺野古の海は絶対に一本の指も触れさせない」
島尻安伊子氏「県民の悲願であった普天間の全面返還をみなさん
実現させようではありませんか」

普天間基地の辺野古移設の是非が最大の争点となる。移設反対の
屋良氏と容認する島尻氏との一騎打ちの構図で、投開票は今日 2
1 日。

一方、大阪府寝屋川市などを選挙区とする衆議院大阪 1 2 区補欠
選挙に立候補したのは、無所属で前職の宮本岳志氏、日本維新の
会公認で新人の藤田文武氏、無所属で前職の樽床伸二氏、自民党
公認で新人の北川晋平氏の 4 人。

衆議院大阪 1 2 区の補欠選挙は自民党議員の死去に伴うもので、
公明党の推薦を受けた与党自民党の新人候補が議席の維持を目
指すのに対し、大阪ダブル選挙の勝利を追い風としたい維新の
新人候補と野党の衆議院議員を務めた前職の 2 人も立候補し、4 人
による混戦が見込まれる。

今夏の参議院選挙の行方を占うとされる今回の補欠選挙。投票は
今日 2 1 日に行われる。

屋良氏「辺野古以外の解決策を」、島尻氏「暮らし守り子ども育 む」 選挙戦スタートで第一声 衆院沖縄 3 区補選

沖縄タイムス 2019 年 4 月 9 日 10:04

衆院沖縄 3 区補欠選挙は 9 日告示され、無所属で「オール沖縄」
勢力が支援するフリージャーナリストの屋良朝博氏（56）と、
自民党公認で元沖縄担当相の島尻安伊子氏（54）＝公明、維新
推薦＝の 2 氏が届け出た。3 区に含まれる名護市辺野古の新基地
建設問題や子どもの貧困対策、経済振興などを主要争点に 2 1 日
の投開票まで 1 2 日間の選挙戦が幕を開けた。



衆院沖縄 3 区補選に立候補した屋良朝博氏（左）と島尻安伊子氏。
それぞれ出発式で支持を訴えた。

屋良氏は沖縄市のコザ十字路で「沖縄の民主主義をかけた闘い
だ。沖縄だけが犠牲になっていいのか。辺野古埋め立て以外の解
決策を日米両政府に訴えていく。沖縄の自然、未来を守っていこ
う」と訴えた。

島尻氏は沖縄市の胡屋十字路で「暮らしを守り、子どもの育ち、
福祉、介護などさまざまな問題を解決していく。それがこれから
の中北部の姿だ。みなさんと共に実現していきたい」と強調した。

期日前投票は 1 0 日から始まる。

屋良朝博氏と島尻安伊子氏が立候補 衆院沖縄 3 区補選が告示

沖縄タイムス 2019 年 4 月 9 日 08:30

衆院沖縄 3 区補欠選挙は 9 日告示され、無所属で「オール沖縄」
勢力が支援するフリージャーナリストの屋良朝博氏（56）と、

自民党公認で元沖縄担当相の島尻安伊子氏（54）＝公明、維新
推薦＝の 2 氏が届け出た。



座談会で握手を交わす屋良朝博氏（左）と島尻安伊子氏＝4 月 8
日、沖縄市・沖縄タイムス中部支社

3 区に含まれる名護市辺野古の新基地建設問題や子どもの貧
困対策、経済振興などを主要争点に 2 1 日の投開票まで 1 2 日間
の選挙戦が幕を開けた。

島尻氏は沖縄市の胡屋十字路、屋良氏は沖縄市のコザ十字路で
第一声を上げる

社説 [衆院補選きょう告示] 基地と振興 論議深めよ

沖縄タイムス 2019 年 4 月 9 日 08:29

衆院沖縄 3 区の補欠選挙が、きょう告示される。

立候補を表明しているのは、自民党公認で元沖縄担当相の島尻
安伊子氏（54）＝公明、維新推薦＝と、無所属で「オール沖縄」
勢力が支援するフリージャーナリストの屋良朝博氏（56）。

玉城デニー氏が知事に転じたことにより実施される選挙であ
る。玉城知事誕生後、初めての国政選挙でもある。結果は知事の
県政運営や夏の参院選にも少なからず影響を与える。

島尻氏は参議員 2 期目の 2 0 1 5 年、安倍内閣で沖縄担当相と
して初入閣し、その後、大臣補佐官を務めた。

子どもの貧困対策など沖縄振興策に直接タッチしてきた実績
を打ち出し、「復帰 5 0 年の先を見据えた沖縄づくり」を最大の
争点と訴える。

屋良氏は新聞記者として長く基地問題を取材し、退職後もシン
クタンクなどで基地問題に関わってきた。

新基地建設に反対する玉城氏の後継として、「新基地建設を伴
わない普天間飛行場の閉鎖・返還」を最重要政策と位置付ける。

昨年の知事選を含めこれまでの選挙と違っているのは、島尻氏
が普天間飛行場の辺野古移設「容認」を表明したことで、対立軸
が明確になったことだ。

先の県民投票では辺野古埋め立てに反対する票が総投票者の
7 割超に達したが、辺野古を含む 3 区で有権者がどのような判断
を下すのか注目される。

■ ■

争点は基地と振興策。

新基地建設に関して、島尻氏は「普天間飛行場の危険性を一刻
も早く除去するため容認せざるを得ない」との立場だ。移設問題
への「道筋を示し早期解決を」と強調する。

屋良氏は「辺野古不要の普天間返還プラン」を政策に掲げる。
「米軍再編で空中給油機を岩国へ移転したように、普天間の機能
を動かす議論をすべきだ」と主張する。

全国に比べ深刻な状況にある子どもの貧困対策について島尻

氏は「連鎖を断ち切る」と訴える。子ども・子育てに関することが沖縄関係予算の対象となるよう、次の沖縄振興特別措置法に組み込みたいと考えた。

屋良氏は玉城県政が進める「誰一人取り残さない社会」をサポートすることで子どもの貧困対策につなげたいと語る。沖縄振興策をこれまでの公共事業主導から、人材育成・社会福祉の充実に変えていきたいと訴える。

■ ■
3区の14市町村のうち今帰仁村を除く13市町村長が、島尻氏支持を表明している。

昨年の知事選で「オール沖縄」勢力の首長が少数だったことを考えると、島尻氏にとっては13市町村をどうやってまとめ、票を固めていくかが課題となる。

初めての選挙に臨む屋良氏の課題は知名度向上だ。玉城知事の協力を得ながら、限られた時間でどのように政策を浸透させていくのか。

基地と振興はいずれも沖縄の将来に関わる重要テーマである。二つの争点について有権者の理解が深まるよう活発な論戦を期待したい。

屋良、島尻氏 一騎打ち 衆院3区補選告示 辺野古、振興争点に

琉球新報 2019年4月10日 05:00



支持者らを前に第一声を上げる屋良朝博氏(左)と島尻安伊子氏

玉城デニー氏の知事選出馬に伴う衆院沖縄3区補欠選挙は9日告示され、届け出順に、新人で県政与党が支援するフリージャーナリストの屋良朝博氏(56)＝無所属＝、新人で元沖縄北方担当相の島尻安伊子氏(54)＝自民公認、公明、維新推薦＝の2氏が立候補を届け出た。

屋良氏と島尻氏の一騎打ちが決まったことで、政党間の支援態勢は昨年9月の県知事選と同じ対立構図となった。昨年9月の知事選後初の国政選挙となる3区補選は、玉城知事の県政運営や夏の参院選にも大きな影響を与える見通しだ。同日午前届け出を終えた両候補は、支持者らを前に第一声を上げ、21日の投開票に向けた選挙戦をスタートさせた。

3区補選は、米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設の是非や次期沖縄振興計画の在り方、子どもの貧困問題、交通政策などが主な争点となる。両候補は9日、いずれも選挙区内で最大の票田である沖縄市で出発式・出陣式を開いた。その後、うるま市や名護市、国頭村など中北部全域で遊説し、支持拡大に奔走した。

屋良候補は沖縄市のコザ十字路で開いた出発式で「辺野古の海には絶対に指一本触れさせない。沖縄から政治を変え、民主主義

とは何か問い掛けよう。玉城知事の後継者として県政を支えたい」と訴えた。

島尻候補は沖縄市の胡屋十字路で開いた出陣式で「県民の悲願である普天間飛行場の全面返還を実現する。新しい時代はすぐそこにある。沖縄に暮らす皆さんのために明るい沖縄をつくる」と訴えた。

9日現在の選挙人名簿登録者数は31万4610人(男性15万4626人、女性15万9984人)。10日から各市町村選挙管理委員会でも期日前投票が始まる。

屋良、島尻氏が対決 衆院沖縄3区補選 「辺野古」争点 知事選と同じ対決構図に

琉球新報 2019年4月9日 17:13



支持者らを前に第一声を上げる屋良朝博氏(左)と島尻安伊子氏

玉城デニー知事の知事選出馬に伴い実施される衆院沖縄3区補欠選挙が9日告示され、届け出順に新人で県政与党が支援するフリージャーナリストの屋良朝博氏(56)＝無所属＝、新人で元沖縄北方担当相の島尻安伊子氏(54)＝自民公認、公明、維新推薦＝が立候補を届け出た。届け出は午後5時に締め切れ、両候補による一騎打ちが確定した。

屋良氏と島尻氏の一騎打ちが決まったことで、政党間の支援態勢は昨年9月の県知事選と同じ対立構図となった。知事選後、初の国政選挙となる3区補選は、玉城知事の県政運営や夏の参院選にも大きな影響を与える見通しだ。9日午前届け出を終えた両候補は、支持者らを前に第一声を上げ、投開票に向けた選挙戦をスタートさせた。10日から各市町村の選挙管理委員会でも期日前投票が始まる。【琉球新報電子版】

衆院3区補選 立候補者プロフィール 屋良朝博氏 アジアの勢い沖縄に

琉球新報 2019年4月9日 10:05



フィリピン国立大在学時、マルコス独裁政権を打倒した「ピープルパワー革命」に遭遇した。社会の転換を伝える記者を志し、沖縄タイムスに入社。ジャーナリストとして米国ワシントンやハワイで安全保障問題や米軍の運用について取材を重ねた。「米海

兵隊の動きを変えれば、辺野古の海を壊さなくても普天間飛行場の返還は可能だ」。自身の取材や研究を支柱に、自信を持って論じる。

ホテル経営に携わった実業家の視点から、沖縄経済の飛躍の契機をアジアの発展に見いだす。「アジアと交流した先祖を思い出し、沖縄を交流の島につくり変えよう」と戦略を語る。補助金に頼らない基盤づくりのため、地場産業の推進も公約に掲げた。

尊敬する人は、米統治下で圧政と闘った瀬長亀次郎氏。1962年8月生まれ、北谷町出身。妻は直美さん。4女1男。

衆院3区補選 立候補者プロフィール 島尻安伊子氏 県土の均衡ある発展

琉球新報 2019年4月9日 10:05



4人の子を持つ母、働く女性として2004年の那覇市議補選で初当選し、政治の世界に入った。当時から掲げる「台所から政治を変える」のキャッチフレーズは政治家の原点として「今も変わらない」。

子育てを通して感じた子どもの貧困問題をライフワークとして取り組む。

07年に国政に挑戦し、参院補選で当選した。仙台市出身で上智大を卒業後、証券会社に入社。1989年に結婚し沖縄に移り住み専門学校講師などを務めた。2015年には沖縄担当相に就任し、市議時代から考えていた子どもの貧困解決に向け予算計上に奔走した。

16年の参院選で落選後は、自身の足で県内全域を回った。地域間格差などを肌で感じ、公約の柱に「県土の均衡ある発展」を掲げる。好きな言葉は「いつも喜んでいなさい」。1965年3月生まれ。夫・昇さんとの間に3男1女。

辺野古移設の是非で対立 衆院沖縄3区 候補者の政策比較

琉球新報 2019年4月9日 10:01

9日告示、21日投票の衆院沖縄3区補欠選挙は、米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設の是非や今後の沖縄振興の在り方、子どもの貧困対策などが主な争点となる。県政与党が支援する屋良朝博氏は辺野古を埋め立てなくても普天間飛行場の返還は実現できるとして、基地機能の分散移転の必要性を訴える。自民公認の島尻安伊子氏は、普天間飛行場の危険性除去には「容認」せざるを得ないとして、普天間基地の全面返還に全力で取り組むとした。

2021年度に期限切れを迎える沖縄振興特別措置法の在り方について、双方とも「単純な延長」や「現状のままの延長」は望ましくないとの認識で一致。屋良氏は公共工事偏重から脱却し、福

祉などのソフト面の充実を訴えるほか、産業構造の変革による県民所得の向上を掲げる。島尻氏は、教育、福祉などのソフト面が振興計画から抜け落ちていたとして、企業との連携を通じた就労支援の充実などを訴える。

夏の参院選でも大きな争点となる憲法9条について、屋良氏は9条は理想論に当たらず「変える必要はない」として、アジアとの融和を重んじる証しとすべきだとした。島尻氏は、9条の理念は維持すべきとしつつ、自衛隊の存在を明記することを目指すためにも「変える必要がある」とした。

衆院3区補選 立候補予定者の 争点比較	
屋良朝博氏	島尻安伊子氏
普天間は辺野古を埋め立てなくても返還可能で、機能を分散移転すれば実現する。安全保障イコール沖縄の基地だという意識を変える	南北格差を解消し沖縄の均衡ある発展を実現させる。3区に住む皆さんの暮らしを充実させ沖縄全体の振興につなげたい
○	○
×	○
○	×
反対	容認
基本改定すべき	基本改定すべき
×	○
変える必要がない	変える必要がある
×	○
現状のままの延長は望ましくない。大田県政が掲げた「国際都市形成構想」のようなビジョンを政府が支援する仕組みに変える必要がある	単純延長はあり得ない。5次にわたるこれまでの振興計画で抜け落ちていた教育や福祉、介護などのソフト面を充実させるための法整備が必要
経済理由で進学を断念するケースが散見される。産業構造を変え、経済状況の改善が急務	子どもの貧困解消に向けた自治体やNPO、企業と連携した就学、就労支援の充実
県や北部市町村との協力を注視	北部基幹病院への対応 地元の財政負担がない形で整備

屋良、島尻氏が届け出 衆院3区補選が告示 「辺野古」最大争点に

琉球新報 2019年4月9日 09:58



屋良朝博氏（左）、島尻安伊子氏

玉城デニー知事の知事選出馬に伴い実施される衆院沖縄3区補欠選挙が9日告示され、午前8時半の受付開始と同時に県政

与党が支援するフリージャーナリストで新人の屋良朝博氏（56）＝無所属＝、元沖縄北方担当相の島尻安伊子氏（54）＝自民公認、公明、維新推薦＝が立候補を届け出た。

他に立候補の動きはなく、3区補選は、玉城知事の後継である屋良氏と議席奪還を狙う島尻氏の一騎打ちとなる見込み。立候補の届け出は午後5時に締め切られる。

9日午前8時30分、沖縄市のコザ十字路で出発式を開いた屋良氏は「沖縄の民意と民主主義、チムグクルを懸けた戦いになる。辺野古の海には絶対に指一本触れさせない。沖縄から政治を変え、民主主義とは何か問い掛けよう。玉城デニー知事の後継者として、県政を支えたい」と訴えた。

9日午前9時に沖縄市の胡屋十字路で出陣式を開いた島尻氏は「県民の悲願である普天間飛行場の全面返還を実現させよう。県民の関心は基地よりも経済の発展、沖縄の振興だ。皆さんの暮らしを全力で守る。新しい時代はすぐそこにある。沖縄に暮らす皆さんのために明るい沖縄をつくる」と訴えた。

3区補選は、米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設の是非や復帰から半世紀に差し掛かる沖縄振興の新たな制度設計、子どもの貧困問題などを争点に激しい前哨戦を繰り広げてきた。期日前投票は10日から始まる。【琉球新報電子版】

屋良、島尻氏一騎打ちへ 衆院沖縄3区補選きょう告示

琉球新報 2019年4月9日 06:00



屋良朝博氏（左）、島尻安伊子氏

玉城デニー知事の知事選出馬に伴う衆院沖縄3区補欠選挙は9日告示され、21日の投開票に向け12日間の選挙戦に突入する。米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設の是非を最大の争点に、普天間飛行場の返還手法や経済振興、子どもの貧困問題、交通政策などを巡り舌戦が繰り広げられる。これまでに県政与党が支援する新人でフリージャーナリストの屋良朝博氏（56）＝無所属＝と元沖縄北方担当相の島尻安伊子氏（54）＝自民公認、公明、維新推薦＝が出馬表明しており、他に立候補の動きはなく、両者による一騎打ちとなる見通しだ。

普天間飛行場の辺野古移設の是非について屋良氏は「反対」とし、普天間飛行場の機能移転による危険性除去を訴える。島尻氏は早期に危険性を除去するには「容認」せざるを得ないとして、辺野古移設による基地負担軽減を訴えている。

選挙の結果は新基地建設を巡る動きに影響を与えるとみられるほか、夏の参院選や来年の県議選にも影響を与えそうだ。

立候補の届け出は9日午前8時半から県選挙管理委員会で行われ、午後5時に締め切られる。

8日現在、3区内の選挙人名簿登録者数は県内選挙区で最も多い31万4610人。10日から期日前投票が始まる。

屋良氏は9日午前8時半から沖縄市のコザ十字路で出発式を実施し、第一声を上げる。島尻氏は同9時から沖縄市の胡屋十字路で出陣式を実施し、第一声を発する。

〈衆院3区補選 攻防〉上 屋良朝博陣営 名護市長選再現を警戒 小沢氏「圧倒的大勝で」

琉球新報 2019年4月7日 16:02



屋良朝博氏（右）の女性集会であいさつする玉城デニー知事＝3月28日、沖縄市農民研修センター

「圧倒的な大差で勝たないと意味がない」。衆院沖縄3区補選の告示まで残りわずかとなった5日、自由党の小沢一郎代表は各市町村を回り、屋良陣営幹部にげきを飛ばした。小沢氏が3区補選の応援で沖縄入りするのは3度目で、陣営の引き締めを駆け回った。陣営幹部は「小沢代表の危機感の表れで、選挙への本気度をわれわれに見せるためでもある」と明かす。

小沢氏の行動の背景には沖縄での組織力の弱さがある。屋良朝博氏を擁立した自由党はこれまで、衆院議員だった玉城デニー氏が県連代表として組織をまとめてきた。だが知事就任に伴い玉城氏が党を離れ、その衆院議席の継承を懸けた補選の仕切りが課題となる。

実際、今回の3区補選では、玉城知事と近い県議会与党会派・おきなわのメンバーらが選対幹部として名を連ねた。関係者は「玉城知事はこれまで風任せな選挙をしてきた部分もあり、選挙態勢は盤石とはいえない」と指摘する。

2017年10月の前回衆院選では、玉城氏が自民公認候補に約1万9千票差をつけて当選。翁長雄志前知事が構築した「オール沖縄」候補として勢いに乗った勝利だった。

今回、屋良氏も玉城知事の後継として「オール沖縄」候補を掲げる。昨年9月の県知事選や前回衆院選における枠組みを踏襲して無所属候補での出馬を予定し、辺野古新基地建設阻止を公約の柱に据える。米軍基地が隣接する北谷町で生まれ育ち、新聞記者として基地問題をライフワークにしてきた屋良氏は、普天間飛行場の機能移転による危険性除去を訴える。

今回の補選は昨年の県知事選後、最初の国政選挙となる。就任から半年が経過した玉城県政への評価が問われる側面を持ち、結果は今後の県政運営にも影響する。3月28日に沖縄市内で開いた女性集会には玉城知事も駆け付け「民意があるから私は堂々と主張できる。県民投票でも民意は示された。屋良さんを国会に送り出そう」と訴えた。

一方、陣営内には「名護市長選のような楽観ムードが漂い、知事自身も公務を理由に屋良氏の応援にあまり入らない」と、辺野古新基地反対の現職が敗北した名護市長選の再現を警戒する声

もささやかれる。陣営幹部によると、玉城氏は今月中旬から下旬にかけて知事公務で訪中し、北京や福建省などで中国政府首脳との面談や文化交流を予定していた。だが、選挙戦最終盤の“三日攻防”に不在であることを知った陣営幹部らの要望により、訪中の予定を前倒しし、三日攻防に間に合わせて帰国することとなったという。

陣営幹部は「知事の後継である屋良さんが落選したら目も当てられない。負ければ、知事選、県民投票で示された新基地反対の民意を否定することになる」と厳しい表情で語った。

(19 衆院 3 区補選取材班)

■ ■ ■

21 日投開票の衆院沖縄 3 区補欠選挙が、9 日に告示される。一騎打ちが見込まれるフリージャーナリストの屋良朝博氏 (56) =無所属=と、元沖縄北方担当相の島尻安伊子氏 (54) =自民公認、公明推薦=の告示前の動きを追う。

〈衆院 3 区補選 攻防〉下 島尻安伊子陣営 真価問われる「自公維」 菅氏 支援固めに注力

琉球新報 2019 年 4 月 8 日 12:18



島尻安伊子氏 (右) の女性部集会であいさつする金城勉県議=4 月 1 日、沖縄市民会館

「何としても島尻さんを勝たせよう。皆さんの力を貸していただきたい」。3 月 24 日、沖縄入りした菅義偉官房長官は、沖縄市の選対事務所で市町村長や議員、企業人らと相次いで面談し、自民公認の島尻安伊子氏への支援を訴えた。官邸との「信頼関係がある」(自民県連幹部) 島尻氏を擁立し、3 区奪還に意欲を燃やす自民だが、従来の戦い方から変化が起きている。

島尻氏の支援を呼び掛けた菅氏は、街頭に立つことはなく選対内での意見交換など身内の支援固めに力を入れた。党本部関係者によると、昨年 9 月の県知事選とは対照的に県外の国会議員に沖縄入りを求める号令は掛かっていない。

知事選は全国から国会議員が集まり、業界をくまなく回る戦略を展開したが、連日訪れる国会議員に対し企業側からは「何度来るのか」と反発も出た。選対スタッフも応援議員の付き添いなどに時間を割かれ、選挙戦に悪影響を及ぼした要因とも目される。国会議員の一人は「知事選の反省を生かしている」と語った。

ただ、今回の補選は、知事選と同じく自民、公明、維新の「自公維」態勢で臨む。とりわけ公明にとっては夏の参院選で九州沖縄比例から候補者を擁立していることもあり、「補選で勝ち、弾みを付ける」(県本幹部) として、地方議員を総動員した選挙戦を展開する。

4 月 1 日、島尻氏の女性部集会上に登壇した金城勉県本代表は「『オール沖縄』から国会議員を送っても県民生活の向上につながらない」と批判し議席奪取の必要性を訴えた。

4 人の子どもを育ててきた経験から、子どもの貧困問題への対応が政治家としての「原点」とする島尻氏は、公約の柱に子どもの貧困対策掲げる。

県が 3 月末に発表した県民意識調査では、県が重点的に取り組むべき施策として基地問題への対応を抑え「子どもの貧困対策の推進」が 1 位だったこともあり、陣営の関係者は「我々の訴えは間違っていないかった」と自信を見せる。

一方、重要争点である米軍普天間飛行場の辺野古移設については「容認」を打ち出す。自民県連も組織としては島尻氏と同様に容認の立場だが、昨年の知事選などの大型選挙では容認を前面に出さない戦略を取ってきた。

だが知事選の総括で“辺野古隠し”の戦略は「失敗だった」と分析したこともあり、県連内の方針も、いち早く辺野古容認の立場を明確にしてきた島尻氏の姿勢と合致させた。

選対本部長を務める桑江朝千夫沖縄市長はこうした島尻氏の姿勢について「これまでの選挙と違って有権者にとっても分かりやすい。大事なのは早期の普天間の危険性除去だ」と強調した。さらに普天間の県内移設に反対する公明との連携態勢についても「影響がない」と強調し「自公維」態勢が機能することに自信をのぞかせた。

(19 衆院 3 区補選取材班)

社説 衆院補選きょう告示 沖縄の未来決める選択だ

琉球新報 2019 年 4 月 9 日 06:01

沖縄は再び重要な選択の時を迎えた。

玉城デニー氏の知事選出馬に伴い次員が生じた衆院沖縄 3 区の補欠選挙が 9 日、告示される。21 日の投開票日に向け、フリージャーナリストの屋良朝博氏 (56) =無所属=と元沖縄北方担当相の島尻安伊子氏 (54) =自民公認、公明、維新推薦=が立候補を表明し、前哨戦を繰り広げてきた。選挙戦は 2 氏による一騎打ちとなる見通しだ。

沖縄 3 区は本島北部と中部の一部を選挙区とする。米軍普天間飛行場の移設に伴う新基地建設に向けて埋め立て工事が進む名護市辺野古を含むだけに、選挙戦の最大の争点は、新基地建設の是非だ。

昨年 9 月の県知事選や今年 2 月の県民投票に続き、その是非を巡る民意を示す機会となる。県の埋め立て承認撤回を取り消して工事を進める政府の姿勢と、これに法的措置などで対抗する県、それぞれへの評価も問われる。

2021 年度に期限を迎える沖縄振興計画について、その後の在り方も争点だ。多くの観光地を擁する北部地区の振興や、渋滞緩和を図る交通施策、過疎地や医療への対策も政策の課題となっている。

3 区の課題は沖縄全体の縮図であり、その解決手法は将来展望の試金石といえる。それを選ぶ今回の補選は、沖縄の未来を決める大切な選挙と位置付けられる。

本紙が 4 日に実施した両氏の座談会では、政策や立場の違いが一層明確になった。屋良氏は「安全保障イコール沖縄の基地というフレームを変える」と訴え、島尻氏は「南北の格差を解消し、

沖縄の均衡ある発展を実現する」と主張、独自色を鮮明にした。

辺野古移設に反対する屋良氏は軟弱地盤の存在を念頭に「費用がいくらかかるか分からない工事を進めるのが責任のある政治と言えるのか。選択肢は他にもある」と述べ、機能移転によって普天間の危険性除去は可能だとの見解だ。

移設を容認する島尻氏は普天間第二小に普天間所属のヘリの窓が落下した事故を踏まえ「危険性除去のためには容認せざるを得ない。辺野古への移設は普天間の機能が100%移るものではなく、実質は整理縮小だ」と強調する。

次期振計についても両者の立場は異なる。屋良氏は、ものづくり関連産業の押し上げによる経済構造の転換を主張する。島尻氏は、教育、福祉などソフト面の充実や民間企業への支援強化を掲げる。子どもの貧困問題は両氏とも喫緊の課題として重視する。

告示後、両陣営はさらに政策論争を深め、有権者の声にも耳を傾けてほしい。それらを反映することで政策を磨き、より具体化することを望む。有権者は将来の沖縄を左右する選択であることを意識しながら両者の政策をじっくり見比べて判断してほしい。期日前投票が10日から始まる。ぜひ投票所に足を運び、貴重な1票を投じてもらいたい。